

かんたんAVガイド

❖ MediaGarage ❖ インスタント機能 ❖

映像・音楽を楽しむ本

パソコンででがるに
テレビや音楽を楽しむかたに。

テレビを見る
ビデオに録る・見る
インターネットの映像を見る
DVDを見る／音楽を聴く／写真を見る
リモコンで操作する



パソコンで映像・音楽を気軽に楽しむ

かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage」 & 「インスタント機能」



MediaGarage & インスタント機能で、テレビ、DVD、CD、音楽、写真、インターネットの映像など、さまざまなAVコンテンツを楽しみましょう。

TV&録画



テレビの見方 >> 「テレビを見る」 p.29
録画・再生のしかた >> 「テレビを録る」 p.38



テレビも録画も、ラクラク操作。

- ・3つの放送（地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送）を楽しめます。
- ・「ぱっと観テレビ」で、つけたらすぐにテレビが見られます。
- ・「さかのぼり録画」で、テレビを見ている途中でも、録画したいシーンまでさかのぼり（地上アナログ放送のみ）。

ネット映像

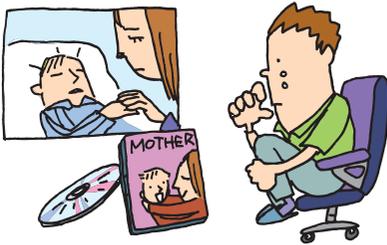


■ ネット映像の見方 >> 「インターネットの映像を見る」 p.54



インターネットの映像(BIGLOBEストリーム)をテレビ感覚で見ることができます。ニュースや天気、スポーツ、映画の予告編など、コンテンツも盛りだくさん。好きなときに、繰り返し見られるのがネット映像の魅力。

DVD



■ DVDの再生方法 >> 「DVDを見る」 p.56



話題作や不朽の名作、映画やドラマのDVDも、もちろん再生できます。さらに、地上アナログ放送なら録画した番組をDVDにして再生することも。

音楽

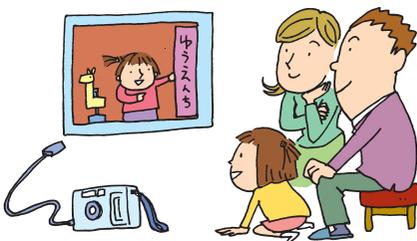


■ CDの再生方法、音楽の聴き方 >> 「音楽を聴く」 p.59



自慢のCDコレクションから、お目当てのCDを探すのは大変。それに、いちいちCDを入れ替えるのも面倒なもの。パソコンのハードディスクに音楽をためておけば、そんな苦労はいりません。もちろん、買ってきたCDをそのまますぐに聴くのもOK!

写真&ホームビデオ



■ 写真の見方 >> 「写真を見る」 p.65
■ ビデオの見方 >> 「ホームビデオを見る」 p.69



思い出の写真やビデオ。ただ見るだけでも楽しいけれど、パソコンなら一歩進んだ楽しみ方ができます。写真を好きな音楽に合わせて表示する「スライド」なら、写真がよりいっそう引き立ちます。ビデオも、パソコンに保存しておけば、整理が簡単に。

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



チェック

してはいけないことや、注意していただきたいことです。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損などの可能性があります。



ポイント

そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。



参照

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



MediaGarage

MediaGarage のみの内容を表しています。



インスタント機能のみの内容を表しています。



リモコン

リモコンでの操作を表しています。



マウス

マウスでの操作を表しています。



その他

パソコン本体またはキーボードでの操作を表しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。

DVD/CD ドライブ

DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW ドライブ (DVD-R/+R 2層書込み)、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブのいずれかを指します。



「サポートナビゲーター」

電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」は、デスクトップの (困ったときのサポートナビゲーター) をダブルクリックして起動します。

◆本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows XP Media Center Edition	Microsoft® Windows® XP Media Center Edition 2005 operating system 日本語版
ウイルスバスター	ウイルスバスター™ 2006 インターネット セキュリティ
DVD MovieWriter	DVD MovieWriter® for NEC Ver.4
BeatJam	BeatJam for NEC PCOMG111NBG
WinDVD 5 for NEC	InterVideo® WinDVD™ 5 for NEC

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron はアメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

AMD、AMD Arrow ロゴ、AMD Athlon、AMD Duron、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。

DLNA および DLNA CERTIFIED はデジタルリビングネットワークアライアンス (Digital Living Network Alliance) の商標です。

TRENDMICRO 及びウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

デジオン、DiXiM は株式会社デジオンの登録商標です。

WinDVDX は、InterVideo, Inc. の商標です。

SmartHobby、SmartVision、MediaGarage は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2006

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

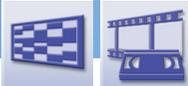
目次

CONTENTS

パソコンで映像・音楽を気軽に楽しむ

かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage」&「インスタント機能」

巻頭

このマニュアルの表記について	2
映像・音楽を楽しむには	<ul style="list-style-type: none">映像と音楽を楽しむ2つの方法 6こんなときは、この機能 8
このマニュアルの読み方	マニュアルの画面、説明について 10
使い始める前の準備	<ul style="list-style-type: none">リモコン、マウスの準備 11テレビを見るための準備 12インスタント機能のセットアップ 15
基本的な使い方	<ul style="list-style-type: none">リモコンについて 16MediaGarageを使い始める 19インスタント機能を使い始める 21使ってみよう 23使い終わったら 27
テレビを見る	 <ul style="list-style-type: none">テレビを見る前に 29テレビを見る 30放送を切り換える 35データ放送を見る 37
テレビを録る	 <ul style="list-style-type: none">録画予約の準備 38見ている番組を録画する 39さかのぼり録画をする(地上アナログ放送のみ) 40おてがる予約をする(番組表を使って予約する) 42予約内容を確認/変更する 44録画した番組を見る 47追っかけ再生をする(地上アナログ放送のみ) 50録画した番組をDVDに保存する (地上アナログ放送のみ) 51録画した番組を消す 53
インターネットの映像 (BIGLOBEストリーム)を見る	 <ul style="list-style-type: none">映像を楽しむ 54
DVDを見る	 <ul style="list-style-type: none">DVDを利用するときの注意 56DVDを見る 57
音楽を聴く	 <ul style="list-style-type: none">CDを利用するときの注意 59CDを聴く 59音楽CDの曲をパソコンに録音する 61パソコンにためた音楽を聴く 63

写真を見る



■ 写真をパソコンに取り込む	65
■ 1枚ずつ写真を見る	66
■ スライドで写真を見る	68

ホームビデオを見る



■ ビデオをパソコンに保存する	69
■ ビデオを見る	70

設定をする

■ 設定変更のしかた	72
■ 設定できる項目	74

ホームネットワークを利用する

■ ホームネットワークとは	78
■ コンテンツを公開する	79
■ ほかのパソコンや機器から使う	80
■ ネットワークメディアプレーヤーとして使う	81
■ ほかのパソコンにMediaGarageをインストールして使う (VALUESTAR Xのみ)	82

Q&A

■ MediaGarageの起動	86
■ インスタント機能の起動	86
■ リモコン	89
■ テレビ	90
■ 番組表	92
■ 録画予約	93
■ ビデオ	93
■ ネット映像	94
■ その他	94

操作一覧

■ 「テレビ」の操作	98
■ 「番組表」の操作	101
■ 「ビデオ」の操作	102
■ 「ネット映像」の操作	104
■ 「DVD」の操作	105
■ 「CD」の操作	107
■ 「音楽」の操作	108
■ 「写真」の操作	109

付録

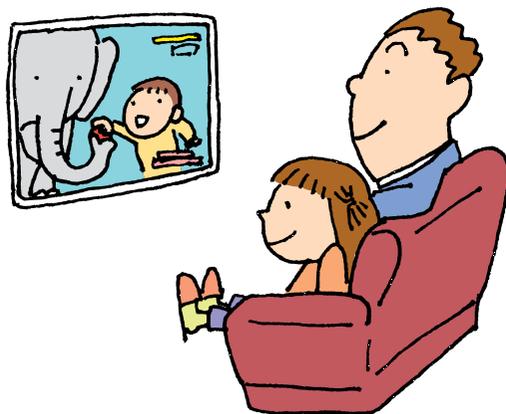
■ 自動ログオンの設定をする	110
■ パソコンの起動方法を変える	112
■ 「ぱっと観テレビ」機能の設定をする	114
■ チャンネルの設定をする	116
■ 他のソフトとの関係	117
■ 使用するアイコン一覧	118

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について



地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法律によって定められております。

映像・音楽を 楽しむには



まずはじめに、このパソコンで映像・音楽を楽しむ方法を紹介します。

映像と音楽を楽しむ2つの方法

このパソコンで、手軽に映像や音楽を楽しむには、「MediaGarage」と「インスタント機能」という2つの方法があります。

どちらもパソコンを普通のテレビやビデオ、DVDプレーヤのようにリモコン操作で楽しめます。いちいち、別々のソフトを起動する必要はありません。

「MediaGarage」と「インスタント機能」には、それぞれに特徴があります。目的やパソコンの状態に合わせて使い分けてください。



ポイント

MediaGarageとインスタント機能では、映像や音楽を手軽に楽しめます。

自分好みに設定をしたり、映像を編集するためには、専用のソフトが用意されています。映像や音楽をもっと楽しみたいときは、これらのソフトを使ってください。

- テレビをもっと楽しみたい
ソフト: SmartVision
マニュアル: 『もっとテレビを楽しむ本』



- 写真や映像をもっと楽しみたい
ソフト: SmartHobby
マニュアル: 『活用ブック』



■ ■ ■ すぐに使えるインスタント機能

準備や初期設定が終われば、パソコンの電源が切れた状態から、Windowsを起動するよりもすばやくDVDや音楽などの機能を楽しめます。

ただし、テレビの視聴・録画、DVDの作成やインターネットの映像など、MediaGarageでできる一部の機能は利用できません。



「インスタント」と表示されます

■ ■ ■ 機能が豊富なMediaGarage

Windowsを起動して、映像や音楽を楽しみます。テレビ、DVD、音楽、写真などのほか、DVDを作ったり、インターネット上の映像を見たりといったインスタント機能よりもプラスアルファの機能が使えます。また、ホームネットワークでつながったほかのパソコンやDLNA CERTIFIED™ 製品と、映像や音楽を相互に楽しめます。

VALUESTAR Xでは、ホームネットワーク上のほかのパソコンにMediaGarageをインストールすることができます。

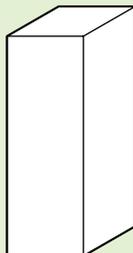


「MediaGarage」と表示されます

◆ ◆ テレビを見るときは、「ぱっと観テレビ」 ◆ ◆

このパソコンでテレビを見るときは、リモコンなどのボタンを押すとすぐにテレビを表示できる「ぱっと観テレビ」機能が使えます。「ぱっと観テレビ」は、画面にテレビを表示している間にWindowsやMediaGarageを起動し、起動が終了すると自動的にMediaGarageに切り換わる機能です。

「ぱっと観テレビ」について詳しくは、「テレビを見る」(p.30)をご覧ください。



「ぱっと観テレビ」の開始

MediaGarageの起動完了

テレビの視聴ができます

MediaGarageのすべての機能が使えます

時間経過

こんなときは、この機能

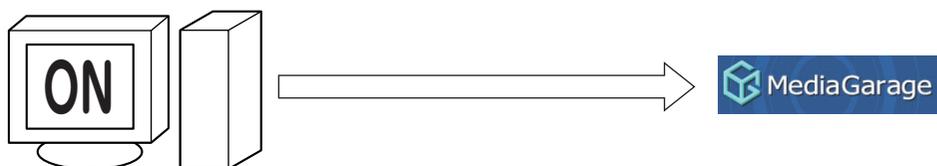
MediaGarageとインスタント機能で利用できる機能の違いについては、次ページの表を参照してください。MediaGarageとインスタント機能両方とも利用できる機能については、どちらも同じ動作をします。MediaGarageは、Windowsが起動している、または省電力状態から使います。インスタント機能は、電源が切れた状態から使います。電源の状態と使いたい機能から、どちらを使うか決めてください。ただし、パソコンの電源が切れている状態から使う場合は、インスタント機能のほうがよりすばやく起動できます。

テレビを見るとき

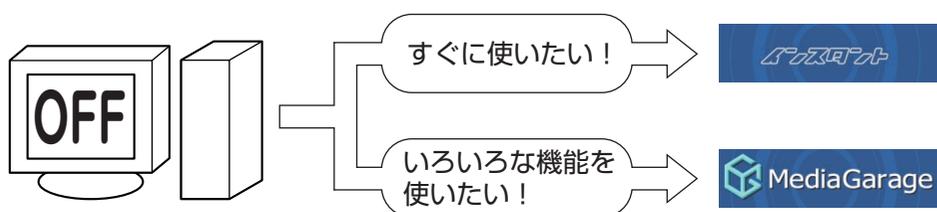
テレビを見るときは、「ぱっと観テレビ」機能を使います。「ぱっと観テレビ」について詳しくは、「テレビを見る」(p.30)をご覧ください。

テレビ以外を楽しむとき

● パソコンの電源が入っている(または省電力状態になっている)
このときは、リモコンやキーボードのボタンを押すとMediaGarageが起動します。



● パソコンの電源が切れている
このときは、使いたい機能に合わせてどちらを使うか選びます。MediaGarageを使うときは、まずWindowsを起動してからMediaGarageを起動します。



参照

MediaGarageの起動方法

「MediaGarageを使い始める」(p.19)

インスタント機能の起動方法

「インスタント機能を使い始める」(p.21)

利用できる機能について

MediaGarageとインスタント機能で利用できる機能は、次のとおりです。

機能		MediaGarage	インスタント機能	記載ページ
テレビを見る		○	×	p.29
テレビを録る	見ている番組を録画する	○	×	p.39
	さかのぼり録画をする	○*1	×	p.40
	おてがる予約をする(番組表を使って予約する)	○	×	p.42
	録画した番組を見る	○	×	p.47
	追っかけ再生をする	○*1	×	p.50
	録画した番組をDVDに保存する	○*1	×	p.51
インターネットの映像(BIGLOBEストリーム)を見る		○	×	p.54
DVDを見る		○	○	p.56
音楽を聴く	CDを聴く	○	○	p.59
	音楽CDの曲をパソコンに録音する	○	×	p.61
	パソコンにためた音楽を聴く	○	○	p.63
写真を見る		○	○	p.65
ホームビデオを見る		○	○	p.69
ホームネットワークを利用する		○	×	p.78
ほかのパソコンにMediaGarageをインストールする		○*2	×	p.82

*1:地上アナログ放送のみ

*2:VALUESTAR Xのみ

このマニュアルの読み方

MediaGarage、インスタント機能の使い方を説明する前に、このマニュアルの読み方について説明します。

マニュアルの画面、説明について

このマニュアルでは、MediaGarage、インスタント機能両方の使い方を説明しています。この2つの機能は、使い方や画面が似ているため、マニュアルではまとめて説明しています。

マニュアルの説明で使っている画像(画面写真)は、MediaGarageのものですが、特に注意書きがないかぎりインスタント機能も同じように操作できます。ご利用の状況に合わせて操作してください。

異なる操作について

MediaGarageとインスタント機能のうち、片方のみ使える機能や、操作方法が違う場合は、マニュアルの説明を次のマークで分けています。何もマークが付いていない説明は、MediaGarageとインスタント機能で共通の内容です。

 MediaGarage MediaGarageのみの内容を表しています

 インスタント機能のみの内容を表しています

表記の例

・ AVコンテンツは公開されていますか？



MediaGarageでAVコンテンツを表示するには、「コンテンツ管理ツール」で、コンテンツが入ったフォルダを公開してください。またはSmartHobbyでMediaGarageと連携する操作をおこなってください。

MediaGarageのみの内容

・ AVコンテンツの保存場所は正しいですか？



インスタント機能でAVコンテンツを表示するには、コンテンツを次の場所に保存してください。

・音楽データ
「マイコンピュータ」-「共有ドキュメント」-「共有ミュージック」フォルダ(C:¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥My Music)

インスタント機能のみの内容

・ 音量を調節してください。

リモコンの【音量調節】、パソコン本体またはディスプレイの音量調節ボタン、またはキーボードで音量を調節してください。ミュート(消音)になっていると音が出ません。ミュートを解除してください。

MediaGarage/インスタント機能共通の内容

使い始める前の準備

MediaGarageやインスタント機能を使うために、あらかじめ必要な準備について説明しています。ご購入時や再セットアップしたときは、必ず設定をおこなってください。

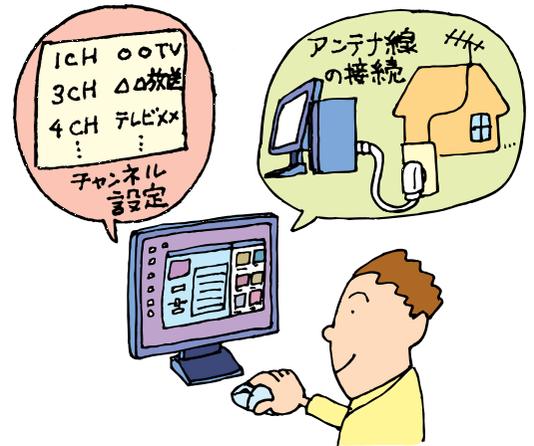
■どんな準備が必要？

お使いのモデルや使用するソフトによって、次の準備が必要です。

● リモコン、マウスの準備(このページ)

● テレビを見るための準備(p.12)

● インスタント機能のセットアップ(p.15) [ガイドブック](#)



■ リモコン、マウスの準備

MediaGarageとインスタント機能は、リモコンやマウスで操作できます。リモコンやマウスで操作するために、あらかじめ準備をしましょう。

! チェック

- ・リモコンを使う前に、リモコンに乾電池を入れておいてください。
- ・リモコン上部のフタを開けるときに指先などをはさまないよう気を付けてください。
- ・マウスを使う場合は、MediaGarageやインスタント機能を起動する前に、マウスを使えるようにしておいてください。

📖 参照

リモコンやマウスの準備について
『準備と設定』

テレビを見るための準備

このパソコンでテレビを見るには、アンテナ線の接続やチャンネルなどの設定が必要です。『準備と設定』を読んでパソコンのセットアップ作業をしたときに、この設定をしている場合は、「ケーブルテレビから視聴するときの注意」(p.14)に進んでください。

まだ接続や設定をしていないときは、次の「接続と設定をする」に進んでください。

接続と設定をする

このパソコンのセットアップ作業をしたときに、アンテナ線の接続やB-CASカードのセット、テレビのチャンネル、地域などの設定をしていないときは、ここで接続と設定をします。

●アンテナ線を接続する

パソコン本体またはディスプレイにアンテナ線を接続します。

アンテナ線の接続方法については、『準備と設定』第4章の「アンテナ線を接続する」をご覧ください。



チェック

- ・アンテナ線を接続する前にパソコン本体やディスプレイ、周辺機器の電源を切り、電源ケーブルを取り外してください。
- ・アンテナケーブルはこのパソコンには添付されていません。
- ・地上デジタル放送を受信するためには、UHF帯域(13ch~62ch)に対応した環境とアンテナが必要です。
- ・アンテナ線を分配したり、分波したりするときは、市販の分配器などを用意してください。

●B-CASカードをセットする

B-CASカードはデジタル放送のサービスを利用するために必要です。

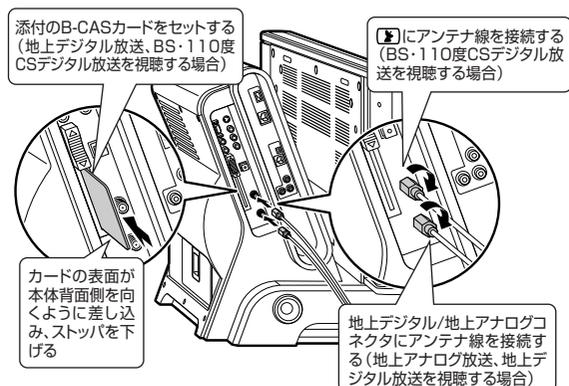
B-CASカードをセットしないと、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送が視聴できません。必ずセットしてください。



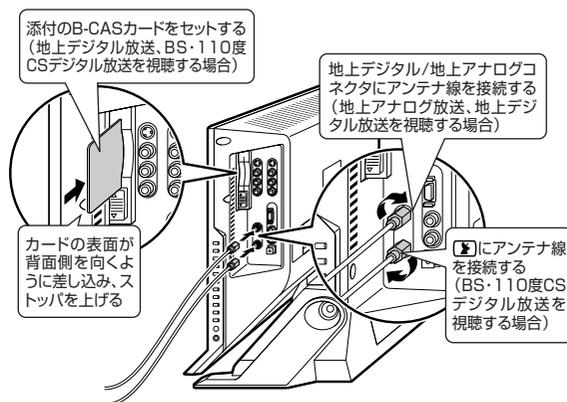
参照

B-CASカードについて

『もっとテレビを楽しむ本』付録の「B-CASカードについて」



VALUESTAR W



その他のモデル
(ディスプレイ)

●チャンネルや番組表の設定をする

接続が終わったら、テレビを見るための初期設定をします。このパソコンでは3つのテレビ放送が楽しめますが、初期設定は1回ですべての放送の設定をまとめてできます。

1 「ソフトナビゲーター」の「パソコンの設定」-「テレビ機能の設定をする」-「TV共通設定」の「ソフトを起動する」をクリック

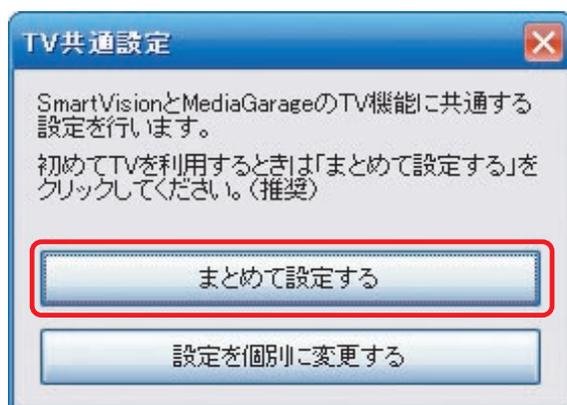
「TV共通設定」が起動します。

2 「まとめて設定する」をクリック



チェック

この設定は、「コンピュータの管理者」のユーザーアカウントでおこなってください。



「チャンネル設定」画面が表示されます。

この後の手順は、『準備と設定』第3章の「TV共通設定」で設定する(デジタルハイビジョンTVモデルの場合)をご覧ください。



ポイント

- ・「設定を個別に変更する」を選ぶと、設定する項目を細かく選べます。
- ・引っ越しなどでお住まいの地域の放送局が変わったときは、「設定を個別に変更する」から「TVチャンネルの設定」を選び、チャンネル設定をしておこなってください。
- ・初期設定では、Windowsに自動ログオンするユーザーの設定もおこないます。新しくWindowsのログオンパスワードを設定したり、パスワードを変更したときは、「TV共通設定」の「設定を個別に変更する」から自動ログオンの設定を変更してください。



チェック

チャンネルの設定をしないときは、おまかせ録画の条件をすべて設定しなおす必要があります。



参照

TVチャンネルの設定について
付録の「チャンネルの設定をする」(p.116)
自動ログオンの設定について
付録の「自動ログオンの設定をする」(p.110)
おまかせ録画について
『もっとテレビを楽しむ本』PART3の「おまかせ録画をする」

ケーブルテレビから視聴するときの注意

ケーブルテレビ(CATV)から地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送を受信できるかどうかは、ケーブルテレビ事業者によって異なります。加入しているケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。



ポイント

地上デジタル放送の電波をそのまま伝送(パススルー)している場合は受信可能です。

電話回線とインターネットに接続していることを確認する

双方向サービスに関する情報などは、番組により電話回線またはインターネットを使って送信します。パソコンと電話回線が接続されていること、およびインターネットに接続されていることをご確認ください。電話回線やインターネットとの接続方法については、『準備と設定』の第5章、第6章をご覧ください。



チェック

デジタル放送を見るときは、必ず電話回線をモデムに接続しておいてください。なお、回線使用中は、電話の接続先によって電話料金がかかる場合がありますのでご注意ください。
また、ADSLなどインターネットの接続にLANを使用している場合は、LANケーブルをLANコネクタに接続しておいてください。



インスタント機能のセットアップ

パソコン

インスタント機能をセットアップします。

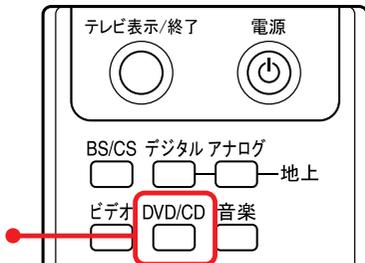
インスタント機能はWindowsが起動しているときや省電力状態のときは起動できないので、パソコンの電源が切れていることを確認してからセットアップしてください。

1 パソコンの電源が切れていることを確認する

2 リモコンの[DVD/CD]を押す



リモコンの[DVD/CD]を押す



インスタント機能のセットアップが始まります。

セットアップ手順が完了するまでに、約10分かかります。

アップデート処理完了のメッセージが表示され、しばらくすると自動的にパソコンの電源が切れます。

これで、インスタント機能のセットアップは終了です。



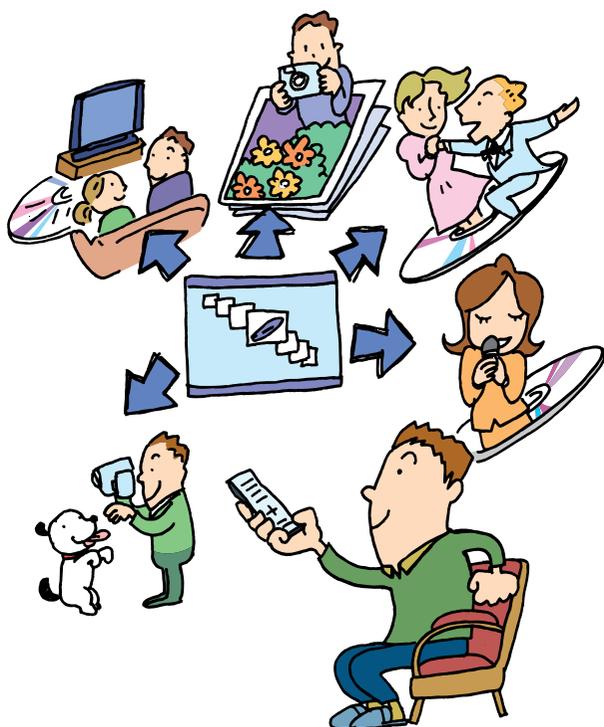
チェック

- ・モデルによって、ボタンを押してからインスタント機能のセットアップ画面が表示されるまで、数十秒から数分かかる場合があります。画面が表示されるまで、そのままお待ちください。
- ・セットアップ中に、自動的に再起動しますが、途中で電源を切ったり、リモコンやマウスを操作しないでください。セットアップ中に電源スイッチを操作したり電源コードを抜くと、故障の原因になります。
- ・Windowsで録画予約をおこなっている場合、セットアップ中の録画予約はキャンセルされます。録画予約時刻が近づいてきたら、セットアップはおこなわないでください。
- ・インスタント機能をセットアップした後に、電源スイッチを押すと、初回のみインスタント機能が起動します。

基本的な使い方

準備が終わったらMediaGarageとインスタント機能を使うことができます。

ここでは、MediaGarageとインスタント機能の起動や終了、メインメニューの表示方法などの基本操作について説明しています。



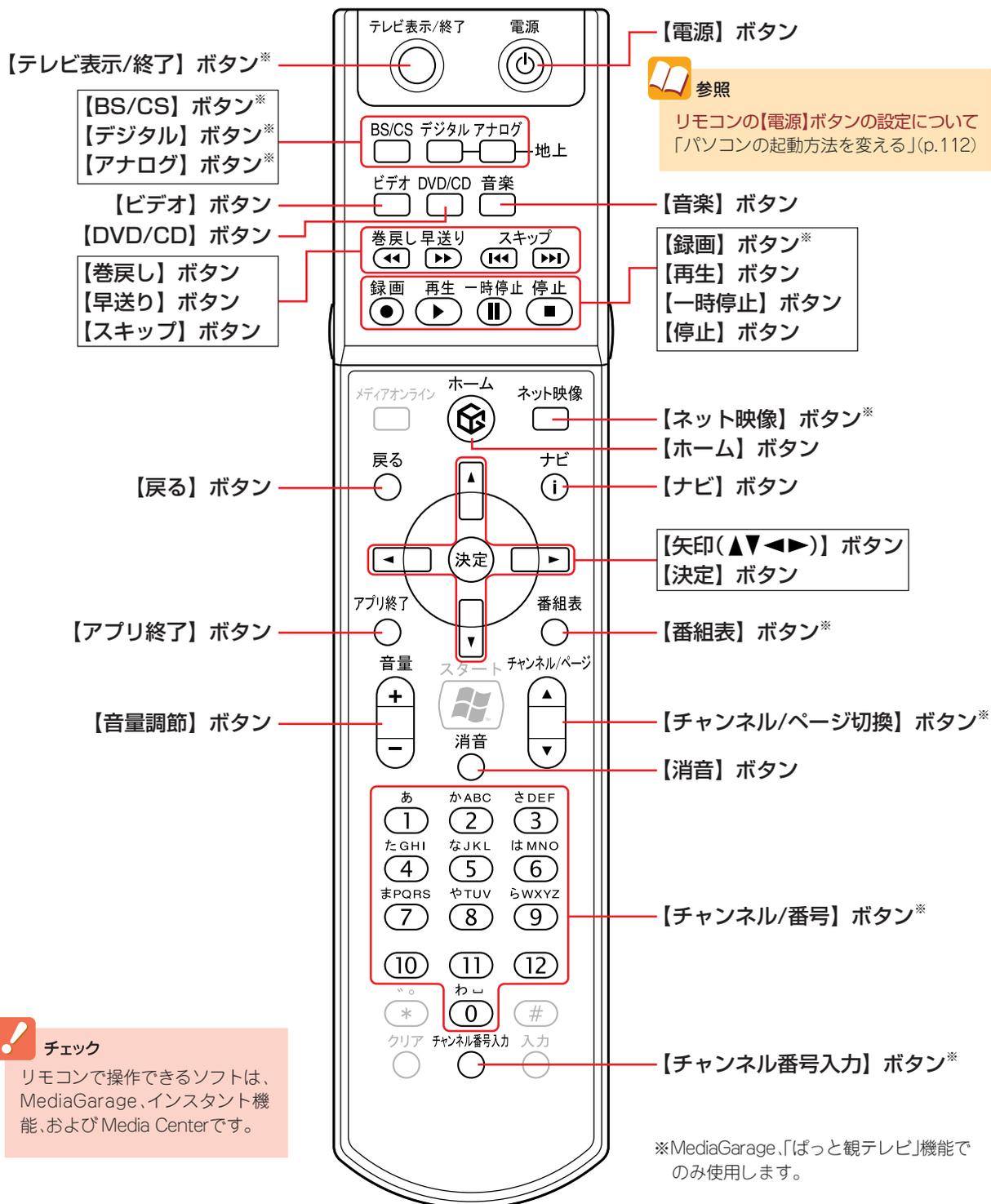
リモコンについて

リモコンを使うときの注意

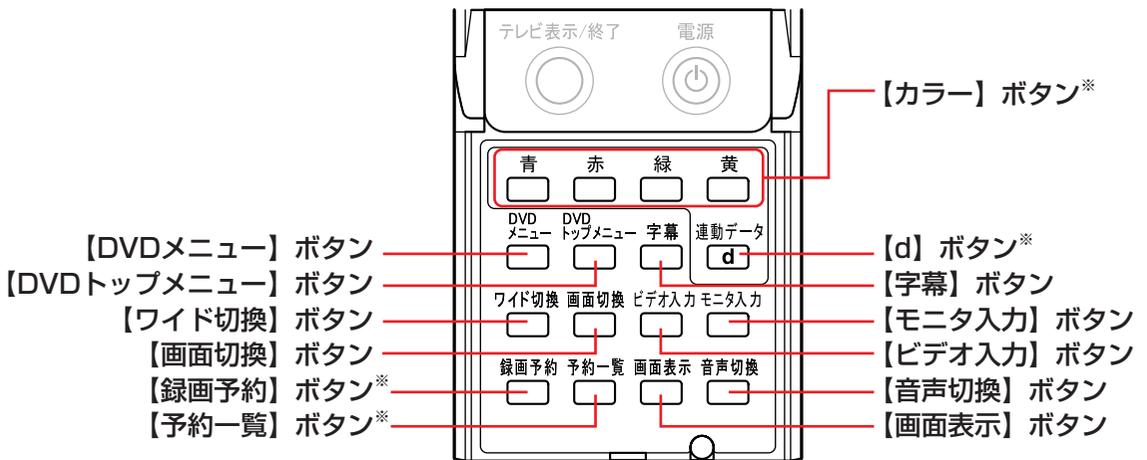
リモコンは、赤外線を使っているため、次のことに注意してお使いください。

- ・ リモコンと受光部の間には、赤外線をさえぎるようなものを置かないでください。
- ・ パソコンから約3mの範囲で操作してください。また、受光部に対して左右約38度、上下約17度以内の角度で操作してください。
- ・ 赤外線の出る機器、赤外線でコントロールされる機器の近くではリモコンを操作しないでください。誤作動の原因になります。
- ・ 赤外線を利用したほかのリモコンをパソコンのそばで使用すると、パソコンが誤作動することがあります。

■ 使用するボタン一覧



リモコンのボタンはモデルによって一部異なります。



※MediaGarageでのみ使用します。

フタを開けた状態



MediaGarageを使い始める



ここでは、MediaGarageを起動して、基本画面となるメインメニューを表示させる操作を説明しています。

リモコンでMediaGarageを始める

スタートはいつも **ホーム** から。
リモコンのボタンひとつの簡単操作です。



MediaGarageのメインメニューが表示されます。



ポイント
はリモコンでの操作を表しています。
リモコン
はマウスでの操作を表しています。
マウス

ポイント
Windowsが起動していることを確認してください。

このメインメニューがテレビや映像、音楽を楽しむための入り口です。

ポイント
メインメニューはすべての入り口。
操作中はいつでもリモコンの **ホーム** を押せばメインメニューに戻れます。

MediaGarageは、リモコンのボタンひとつで、メインメニューを表示せずにダイレクトに使いたい機能の画面へいくこともできます。

それぞれ、次のボタンで操作します。



- 【電源】 テレビ番組が表示されます*1。
- 【テレビ表示/終了】 MediaGarageが起動し、テレビ番組が表示されます。
- 【BS/CS】 MediaGarageが起動し、BSデジタルのテレビ番組が表示されます。
- 【デジタル】 MediaGarageが起動し、地上デジタルのテレビ番組が表示されます。
- 【アナログ】 MediaGarageが起動し、地上アナログのテレビ番組が表示されます。
- 【ビデオ】 MediaGarageが起動し、ビデオや録画番組の一覧が表示されます。
- 【DVD/CD】 MediaGarageが起動し、「ディスクを挿入してください。」と表示されます。
- 【音楽】 MediaGarageが起動し、パソコンに保存された音楽の再生が始まります。
- 【ネット映像】 MediaGarageが起動し、インターネット上の映像(BIGLOBEストリーム)が表示されます*2。
- 【番組表】 MediaGarageが起動し、テレビ番組表が表示されます。
※1 パソコンの電源が入っていないとき
※2 初回起動時のみ初期設定が必要です。詳しくはp.54をご覧ください。



- 【録画予約】 MediaGarageが起動し、録画予約画面が表示されます。
- 【予約一覧】 MediaGarageが起動し、予約一覧画面が表示されます。



ポイント

「ぱっと観テレビ」でテレビを見るときは、電源の入っていない状態からリモコンの【電源】を押すとテレビが見られます。



参照

電源の入れ方について
『準備と設定』第4章の「電源の入れ方」
「ぱっと観テレビ」でテレビを見る
「テレビを見る」(p.30)

マウスでMediaGarageを始める

マウスで操作するときは、「おすすめメニューバー」から。

ここでは、MediaGarageを起動して、基本画面となるメインメニューを表示させる操作を説明しています。

1



画面右側の「かんたんAVソフト」をクリックして表示された「かんたんAV視聴」をクリック（「かんたんAV視聴」は、マウスをポイントすると「MediaGarage」に変わります）



MediaGarageのメインメニューが表示されます。



このメインメニューがテレビや映像、音楽を楽しむための入り口です。



ポイント

- ・メインメニューはすべての入り口。操作中はいつでもをクリックすればメインメニューに戻れます。
- ・MediaGarageはソフトナビゲーターからも起動できます。ソフトナビゲーターから起動すると、メインメニューは表示されずに、ダイレクトに使いたい機能の画面へいくこともできます。
- ・デスクトップ左下の「スタート」-「すべてのプログラム」-「MediaGarage」-「MediaGarage」の順にクリックしてMediaGarageを起動すると、メインメニューが表示されます。



インスタント機能を使い始める



インスタント機能は、リモコンのボタンひとつで簡単に起動できます。ここでは、インスタント機能を起動して、基本画面となるメインメニューを表示させる操作を説明しています。



チェック

- ・インスタント機能はWindowsが起動しているときや省電力状態のときは起動しないので、パソコンの電源が切れていることを確認してから起動してください。
- ・インスタント機能起動中は、録画予約の実行ができません。インスタント機能を使っているときに録画予約開始10分前になると、録画するためにWindowsを起動するか、予約をキャンセルするかを選ぶメッセージが表示されます。

1 パソコンの電源が切れていることを確認する

2



次のボタンでインスタント機能を起動する

- 【DVD/CD】 インスタント機能が起動し、「ディスクを挿入してください。」と表示されます。
- 【音楽】 インスタント機能が起動し、パソコンに保存された音楽の再生が始まります。

3



「音楽」の画面です

インスタント機能のメインメニューが表示されます。



このメインメニューが映像、音楽を楽しむための入り口です。

ポイント

- ・インスタント機能でビデオや写真を見るときは、インスタント機能を起動した後に、メインメニューで切り換えをおこなってください。
- ・Windows XPを起動する場合は、メインメニューの「Windows起動」から起動できます。インスタント機能が終了して、Windows XPが起動します。

使ってみよう

MediaGarageとインスタント機能で楽しめるコンテンツは、テレビ*や写真、音楽など、さまざまなジャンルがありますが、項目を選んだり決定したりする基本的な操作方法はどのジャンルでも同じです。ここでは、パソコンにはじめから入っている花の写真を見る方法を例に基本的な使い方を説明します。

*テレビはMediaGarageでのみ機能します。



参照

各ジャンルの詳しい操作方法について

「テレビを見る」(p.29)「テレビを録る」(p.38)

「インターネットの映像 (BIGLOBEストリーム) を見る」(p.54)

「DVDを見る」(p.56)

「音楽を聴く」(p.59)

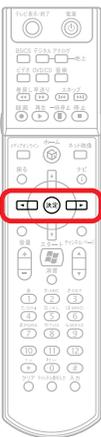
「写真を見る」(p.65)

「ホームビデオを見る」(p.69)

リモコンとマウスで操作

パソコンに入っている花の写真を見てみましょう。

1



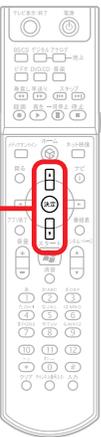
リモコン ◀ ▶ で「写真」を画面の真ん中に出して、決定を押す

マウス 「写真」をクリック



「写真」が表示されます。

2



リモコン ◀ ▶ で、「Sample Pictures」を選んで、決定を押す

マウス 「Sample Pictures」をクリック

ポイント
選ばれている部分は、黄色で拡大表示されます。



3



リモコン ◀ ▶ で、花の写真を選んで、
決定 を押す

マウス 花の写真をクリック



花の写真が大きく表示されます。



ポイント

- ・ ◀ ▶ で選んで決定を押す。これがMediaGarageとインスタント機能の基本です。
- ・ 画面下の写真の一覧を消したいときは、【ナビ】(ナビ) を押して「写真インデックス消去」を選びます。

【戻る】と【ナビ】で快適操作

こんどは、写真を連続で表示する応用操作です。

1



リモコン 【戻る】を押す

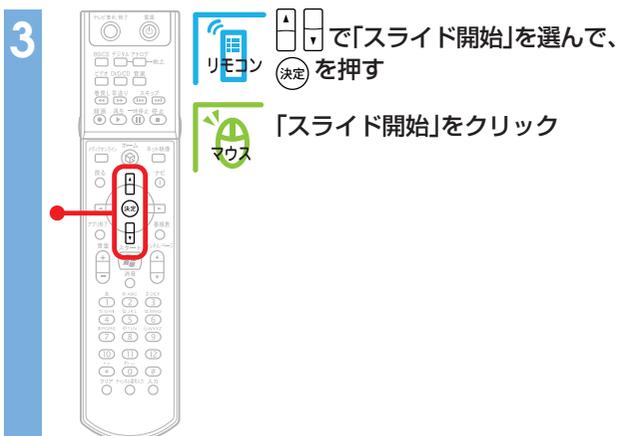
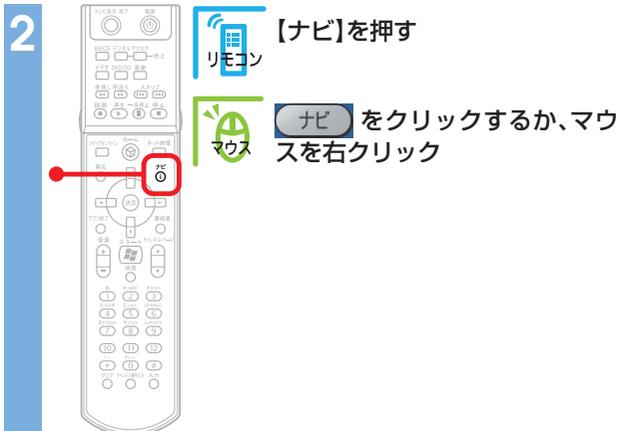
マウス 戻る をクリック

ポイント

- ・ 前の画面に戻りたいときは【戻る】を押します。マウスの場合は【戻る】をクリックします。
- ・ 写真が画面いっぱいに表示されていて、【戻る】がないときは、マウスを動かすか、リモコンのフタを開けて【画面切換】を押すと表示されます。



写真の一覧に戻ります。



写真が自動的に切り換わる「スライド」が始まります。

ポイント

- ・【ナビ】(**ナビ**) を押したときに出てくる画面を「機能選択メニュー」といいます。機能選択メニューではこのほかにも、そのジャンルごとに特殊な操作や設定ができます。一歩進んだ操作は、【ナビ】(**ナビ**) からスタート!
- ・マウスで操作するときは、**ナビ** をクリックする代わりにマウスを右クリックしても、同じように機能選択メニューを表示できます。

- ・機能選択メニューを表示しているときは、機能選択メニュー以外の操作はできません。
- ・機能選択メニューで、何もせずにもとの画面に戻るには、「このメニューを消す」を選ぶ(クリックする)か、もう一度【ナビ】(**ナビ**) を押します。またはマウスで画面の機能選択メニュー以外の場所をクリックします。

一覧画面

MediaGarageとインスタント機能の一覧画面では、録画した番組やDVD、音楽、写真の情報がアイコンやサムネイルなどで表示されるので、コンテンツを再生する前に内容を確認できます。ビデオ一覧の画面を例に、表示される情報について説明します。



- ① 次の項目が表示されます。
 - ・コンテンツの作成日時
 - ・放送局やジャンル、アーティスト名など
- ② ビデオや写真アルバムでは、選択時にプレビューが表示されます。
- ③ 次の項目が表示されます。
 - ・コンテンツのタイトル
 - ・コンテンツの詳細情報やアルバム名
 - ・データが保存されているメディアサーバ名*
 - ※音楽CDでは表示されません。
- ④ チャンネルやファイルの種類などのアイコンが表示されません。
- ⑤ コンテンツや放送局のアイコンがサムネイルとして表示されます。
- ⑥ 画質やジャンルなどのアイコンが表示されます。



参照

画面に表示されるアイコンについて
「使用するアイコン一覧」(p. 118)

使い終わったら

ここでは、MediaGarageとインスタント機能をそれぞれ終了する操作を説明します。

MediaGarageの終了

1

 **【アプリ終了】を押す**

 **画面右上の  をクリック**

 **ポイント**
 が画面にないときは、マウスを動かすか、リモコンのフタを開けて【画面切換】を押すと表示されます。




MediaGarageが終了します。

 **ポイント**
 メインメニューからもMediaGarageを終了できます。
  を押すとメインメニューが表示されます。「終了」を選ぶとMediaGarageが終了します。



■ インスタント機能の終了



インスタント機能が終了し、パソコンの電源が切れます。

ポイント

メインメニューからもインスタント機能を終了できます。インスタント機能起動中に、 (ホーム) を押すとメインメニューが表示されます。「電源オフ」を選ぶとインスタント機能が終了し、パソコンの電源が切れます。「Windows起動」を選ぶとインスタント機能が終了し、Windows XPが起動します。



テレビを見る

パソコンでテレビを見よう!

このパソコンなら、離れたところからリモコン操作OKだし、「ぱっと観テレビ」ですぐに画面がつくので、普通のテレビと同じ感覚で使えます。

その上、地上アナログ放送では見ている番組をいつでも一時停止したり巻き戻したりできるから、便利さはテレビ以上!



テレビを見る前に



このパソコンでは、今までのテレビ(地上アナログ放送)だけではなく、新しいテレビ放送であるデジタル放送を見たり、録画したりできます。

- 地上アナログ放送: 今までのテレビ放送
- 地上デジタル放送*: 新たに始まった、高画質・高音質で、データ放送などの新機能が楽しめるテレビ放送
- BS・110度CSデジタル放送*: デジタルの高画質・高音質で放送されている衛星放送

*アンテナや放送エリアによっては、利用できない場合があります。

MediaGarageでテレビを見るには、あらかじめアンテナ線の接続や「TV共通設定」での初期設定が必要です。まずは、『準備と設定』を読んで、接続と設定をしてください。

チェック

- ・ セットアップ作業のときTV共通設定の初期設定をおこなっていないと、MediaGarageでテレビを見ることはできません。そのときは一度MediaGarageを終了し、『準備と設定』を読んでTV共通設定で設定してください。
- ・ 「ぱっと観テレビ」を有効にするために、TV共通設定の「電源ボタンの設定」では「テレビ起動(パソコン連動)」に設定し、「待機時の設定」では「ぱっと観テレビ」機能を有効にする」に設定してください。

参照

TV共通設定について
付録(p.110)



テレビを見る

このパソコンの「ぱっと観テレビ」は、普通のテレビと同じように電源を入れるとすぐにテレビが見られます。また、パソコンの電源が入っているときも、ソフトの起動を待たずにテレビが表示できます。テレビを見る方法は、パソコンの電源状態によって異なります。状況に合わせて操作してください。



チェック

インスタント機能を使っているときは、テレビを見ることはできません。いったん電源を切って「ぱっと観テレビ」で起動するか、Windowsを起動してMediaGarageでテレビを表示してください。

パソコンの電源が切れている(または、省電力状態になっている)とき



画面いっぱいにテレビが表示されます。

【電源】を押すと、テレビを表示しながら、自動的にWindowsとMediaGarageを起動します。前面のテレビランプが点滅している間は、WindowsとMediaGarageの起動中です。

テレビランプの点滅中は、次の操作ができません。

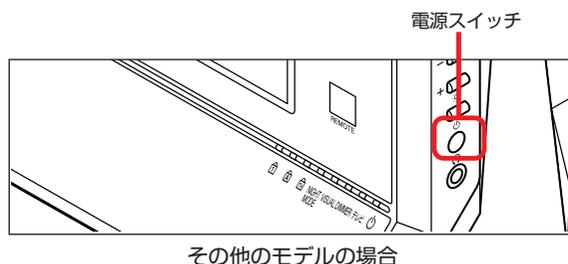
- ・タイムシフトの操作
- ・電源を切る操作
- ・データ放送の表示、操作
- ・番組の録画
- ・契約や年齢確認が必要な番組の視聴

テレビランプが点灯状態になると、すべての機能が使えるようになります。

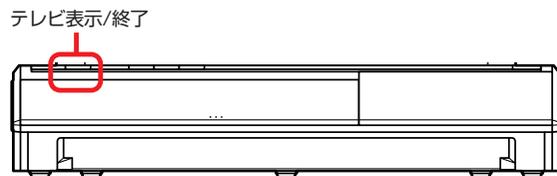


ポイント

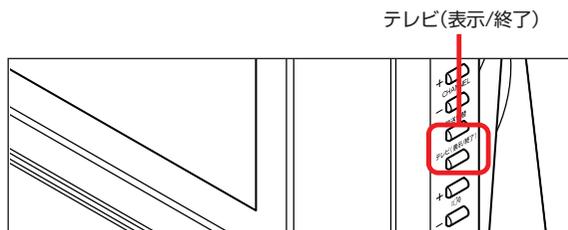
- ・テレビランプが点滅しているときに放送の種類を切り換えるには、リモコンの【アナログ】、【デジタル】、【BS/CS】を押します。
- ・「ぱっと観テレビ」で見られない番組の場合、画面に「アプリケーションが起動するまでお待ち下さい」と表示されます。このときは、MediaGarageが起動するのを待つか、チャンネルを切り換えてください。



電源が入っているとき (Windowsが利用できる状態)



VALUESTAR Wの場合



その他のモデルの場合

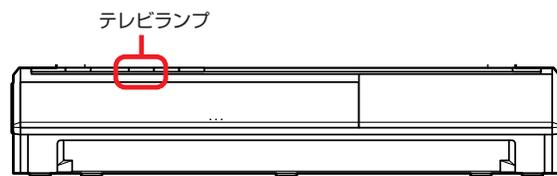
画面いっぱいにテレビが表示されます。

【テレビ表示/終了】を押すと、テレビを表示しながら、自動的にMediaGarageを起動します。前面のテレビランプが点滅している間は、MediaGarageの起動中です。

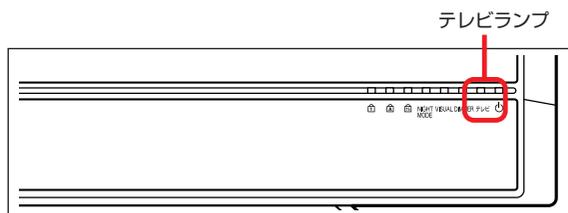
テレビランプの点滅中は、次の操作ができません。

- ・タイムシフトの操作
- ・電源を切る操作
- ・データ放送の表示、操作
- ・番組の録画
- ・契約や年齢確認が必要な番組の視聴

テレビランプが点灯状態になると、すべての機能が使えるようになります。



VALUESTAR Wの場合

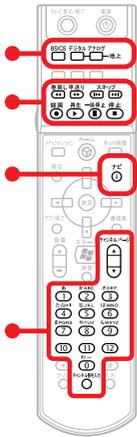


その他のモデルの場合

ポイント

- ・テレビランプが点滅しているときに放送の種類を切り換えるには、リモコンの【アナログ】、【デジタル】、【BS/CS】を押します。
- ・「ぱっと観テレビ」で見られない番組の場合、画面に「アプリケーションが起動するまでお待ち下さい」と表示されます。このときは、MediaGarageが起動するのを待つか、チャンネルを切り換えてください。MediaGarageでも視聴できない番組は、SmartVisionでご覧ください。
- ・Windowsが起動しているときは、MediaGarageを起動して「テレビ」を選んでテレビを表示できます。

テレビを見ているときは、次のような操作ができます。



【BS/CS】 BSデジタル放送に切り換えます。BSデジタル放送を表示しているときに押すと、CS1→CS2→BSデジタル放送の順に放送が切り換わります。

【デジタル】 地上デジタル放送に切り換えます

【アナログ】 地上アナログ放送に切り換えます

巻戻し (rewind icon) 見ている番組を巻き戻します※1
早送り (fast forward icon) 巻き戻したり、一時停止したときに、リアルタイムの放送に追いつきます※1

⏮ タイムシフトを開始した時刻に戻ります※1

⏪ リアルタイムの放送に追いつきます※1

録画 (record icon) 見ている番組を録画します

再生 (play icon) 番組を再生します※1

一時停止 (pause icon) 番組を一時停止します※1

停止 (stop icon) 録画を停止します

【ナビ】 番組表や番組の詳細情報を表示します

▲▼ チャンネルを切り換えます

【チャンネル番号入力】
 3桁のチャンネル番号を入力するモードになります※2

※1：地上アナログ放送でタイムシフトモードのときのみ

※2：地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送のときのみ



①～⑫ チャンネルを切り換えます



タイムシフトモードの時の画面です

！ チェック

- ・タイムシフトモードで巻き戻せるのはタイムシフトモードにして見ていた番組にかぎります。また、巻き戻せる時間をご購入時の状態では60分までです。巻き戻せる時間を変更したいときは、SmartVisionで設定します。SmartVisionで設定変更すると、MediaGarageでも同じ設定になります。
- ・SmartVisionで、DVDに直接録画を実行しているときは、一時停止、巻き戻しはできません。
- ・デジタル放送視聴中、【戻る】ボタンはデータ放送の「戻る」の動作になります。

📖 参照

一時停止や巻き戻せる時間を変える
 SmartVisionのオンラインヘルプの「設定」-「録画／再生／予約」-「録画／タイムシフト」
 さらに詳しいテレビの操作について
 「テレビ」の操作」(p.98)

📌 ポイント

タイムシフトモードでテレビを見ているときは、録画していなくても一時停止や巻き戻しができます。



ポイント

はじめてテレビを見るときは、地上アナログ放送の「ライブモード」(普通のテレビを見るのと同じモード)で表示されます。

地上デジタル放送やBSデジタル放送などの放送に切り換える(p.35)には、【ナビ】()を押して、「放送切り換え...」から好きな放送を選んでください。

パソコンならではの、さかのぼり録画(p.40)を利用するには「タイムシフトモード」に設定を変更してください。「タイムシフトモード」は地上アナログ放送のときのみ設定できます。

ライブモードとタイムシフトモードを切り換えるには、【ナビ】()を押して、「タイムシフト切り換え」または「ライブ切り換え」を選んでください。

タイムシフトモードとライブモードには、それぞれ次の特長があります。

- ライブモード: さかのぼり録画などの特別な操作はできませんが、パソコンにかかる負担が小さくなります。
- タイムシフトモード: 視聴中の番組を一時停止したり、巻き戻したり、さかのぼり録画をしたりできます。画質は、SmartVisionのタイムシフトモードの画質設定と同じになります。

番組表(放送中)表示
番組表表示
番組詳細情報表示
画面表示(常に表示)
ノーマル切り換え
放送切り換え... 放送の種類を選びます
画質変更
タイムシフト切り換え
このメニューを消す



チェック

このテレビ機能を、営利目的または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテル等の公の施設に設置した場合、ウィンドウモード、ズーム、ワイド、およびスタジアム表示機能を利用して、画面のフレーム表示や圧縮、引き伸ばし表示等をおこなわないでください。著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

番組表から見る番組を選ぶ

画面で見る番組表から、現在放送中の番組を選んで見ることができます。

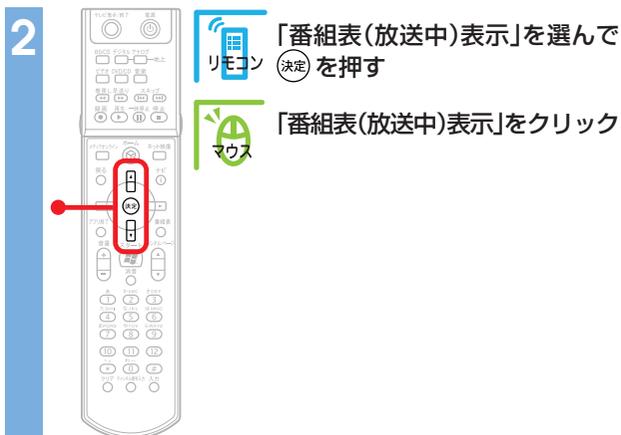
1



 テレビを見ているときに、【ナビ】を押す

 テレビを見ているときに、 をクリック





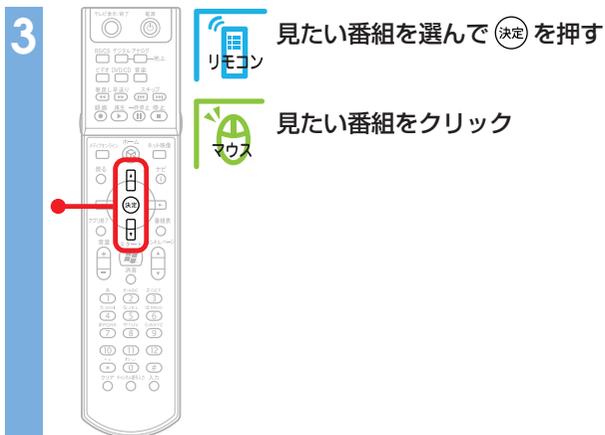
現在の時間帯に放送されている番組の一覧が表示されます。

! チェック

- ・ 番組表を受信していないときは、番組表を表示できません。
- ・ 番組表の受信はSmartVisionでおこないます。

📖 参照

SmartVisionについて
『もっとテレビを楽しむ本』



選んだ番組が表示されます。

放送を切り換える

テレビを見ているときに放送の種類(地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送)を切り換えることができます。

1

リモコン 【ナビ】を押す

マウス ナビ をクリック



2

リモコン 「放送切り換え...」を選んで(決定)を押す

マウス 「放送切り換え...」をクリック

ポイント

- ・「番組表(放送中)表示」を選ぶと、すべての放送の一覧が見られます。
- ・リモコンの【BS/CS】、【デジタル】、【アナログ】を押しても放送を切り替えられません。



3



見たい放送を選んで(決定)を押す
リモコン

見たい放送をクリック
マウス

チェック

- ・デジタル放送の有料放送(PPV)を視聴する場合は、SmartVisionを使用します。
- ・字幕はデジタル放送のときのみ表示できます。

ポイント

- ・リモコンの【アナログ】、【デジタル】、【BS/CS】を押すことでも、放送を切り換えることができます。
- ・リモコンの【BS/CS】を複数回押すことで、BSデジタル、CS1、CS2と放送を切り換えることができます。



参照

SmartVisionについて
『もっとテレビを楽しむ本』

選んだ放送の番組が表示されます。

データ放送を見る

地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の場合、番組に関連した内容を表示するデータ放送を見ることができます。



チェック

- MediaGarageでは、双方向サービス、メール、ダウンロードはできません。これらの操作は、SmartVisionでおこないます。
- データ放送の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。

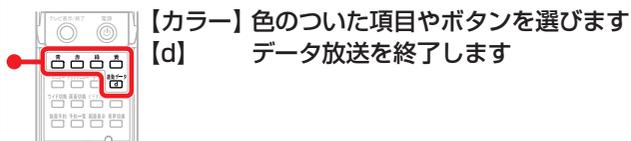
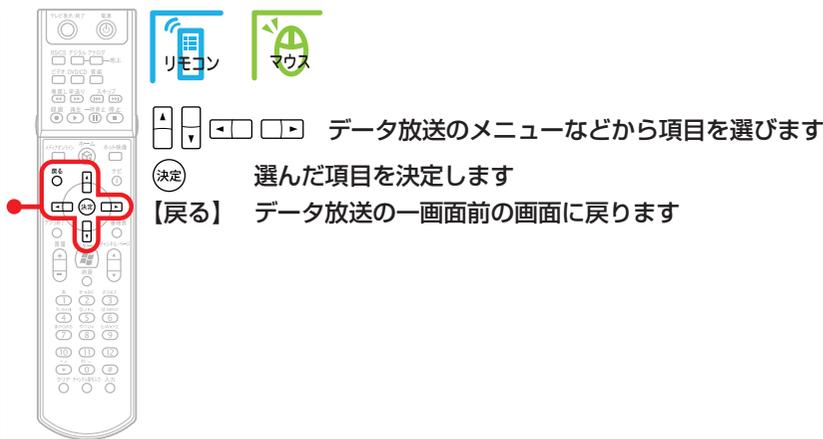


参照

SmartVisionについて
『もっとテレビを楽しむ本』



データ放送が表示されます。
データ放送を見ているときは、次のような操作ができます。



チェック

- データ放送の画面を直接マウスでクリックして操作することはできません。
- ボタンを長押しする操作は、MediaGarageではできません。SmartVisionで操作してください。
- 具体的な操作方法は、チャンネルや番組によって異なる場合があります。

テレビを録る

パソコンでテレビを録る最大の魅力は、録画が簡単なこと。

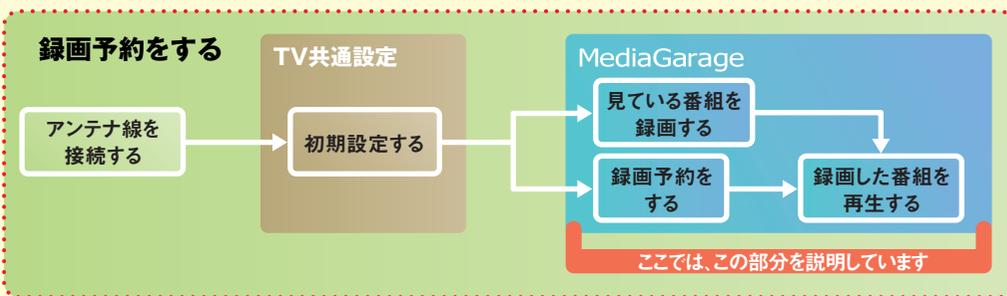
ハードディスクに録画しておけば、録画した番組はいつでもすぐに探し出せます。

さらに、パソコンならではの「さかのぼり録画」なら、見逃したシーンもさかのぼって録画することができるのです！



MediaGarage

録画予約の準備



MediaGarageで録画予約をするには、あらかじめ番組表を受信しておく必要があります。番組表は、放送の種類によって受信方法が異なります。

●地上アナログ放送

TV共通設定で設定した時刻に毎日受信します。また、インターネットから受信することもできます。

●地上デジタル放送/BS・110度CSデジタル放送

SmartVisionで番組表を受信します。毎日決まった時刻に受信するように設定することもできます。



チェック

毎日決まった時刻に受信するときは、受信時刻に電源を切っていると受信できません。省電力状態にしておくか、または電源を切った状態からでも予約を実行できるようにSmartVisionで設定を変更してください。



参照

TV共通設定について

『準備と設定』

番組表について

『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「番組表を使う」

予約実行時の電源設定について

『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「予約実行前後の動作を設定する」

見ている番組を録画する

今見ている番組を録画してみましょう。

1 見たい番組を表示する



参照

テレビの見方
「テレビを見る」(p.29)

2



録画したい場面で、**録画** を押し



録画したい場面で、**録画** をクリッ



ポイント

録画 (録画) を押しても、実際に録画が始まるまでに若干の誤差があるので、録画されない部分が出る場合があります。地上アナログ放送を「タイムシフトモード」で番組を見ている場合は、さかのぼり録画をすることで確実に録画できます。



参照

さかのぼり録画について
「さかのぼり録画をする (地上アナログ放送のみ)」(p.40)

3



録画したい場面が終わったら **停止** を押し



録画したい場面が終わったら **停止** をクリック



ポイント

録画を始めるときに、録画 (録画) を何度か押すことで、録画時間を変更できます。現在の録画時間は、画面に表示されます。

- 1回 **停止** (停止) を押すまで録画する
 - 2回 見ている番組の終了まで録画する
 - 3回 今から30分間録画する
 - 4回 今から60分間録画する
 - 5回 今から120分間録画する
 - 6回 **停止** (停止) を押すまで録画する
- ※以下繰り返し





ポイント

- 地上アナログ放送を録画中に放送を切り換えて地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送を見ることができます。
- 放送を切り換えて別の番組を見た後に、先に録画していた番組を停止するときは、もとの放送に切り換えてから操作する必要があります。
- 2番組同時に録画できる放送の組み合わせは、地上アナログ放送とデジタル放送(地上デジタル放送/BSデジタル放送/110度CSデジタル放送)のどれか、となります。地上アナログ放送を2番組、デジタル放送を2番組という組み合わせでは、同時に録画できません。また、デジタル放送の録画中は、別のデジタル放送に切り換えることはできません。
- デジタル放送を録画中にアナログ放送に切り換えた後、 () を押すとその番組も同時に録画できます。ただし、2番組同時に録画している場合は、録画中の番組以外にチャンネルが切り換わらなくなります。チャンネルを切り換えたい場合は、その放送の録画を停止してください。
- SmartVisionで設定したデジタル放送のアナログ変換での録画中は、チャンネルを切り換えられません。

これで、番組が録画されました。

録画した番組は、MediaGarageやSmartVisionで見られます。



参照

録画した番組の見方

「録画した番組を見る」(p.47)



さかのぼり録画をする(地上アナログ放送のみ)

サッカー中継、ちょっとよそ見をした瞬間に決定的なゴールが…

そんなときは、あわてずに、「さかのぼり録画」で解決です。



ポイント

MediaGarageのタイムシフトモードでは、見ている番組を巻き戻して、そこから録画できます。これを「さかのぼり録画」(タイムシフト録画)といいます。

1



テレビを見ているときに、 をリモコンを押す

テレビを見ているときに、 をマウスをクリック

チェック

さかのぼり録画ができるのはタイムシフトモードのときだけです。ライブモードのときは、さかのぼり録画はできません。



参照

タイムシフトモードとライブモードについて
「テレビを見る」(p.30)



巻き戻しが始まります。

! チェック

「さかのぼり録画」で巻き戻せるのは、今までタイムシフトモードで見ていた番組だけです。
 また、巻き戻せる時間は、ご購入時の状態では60分までです。巻き戻せる時間を変更したいときは、SmartVisionで設定します。SmartVisionで設定変更すると、MediaGarageでも同じ設定になります。

📖 参照

巻き戻せる時間を変えるには
 SmartVisionのオンラインヘルプの「設定」「録画／再生／予約」「録画／タイムシフト」

2



リモコン 録画したい場面の前まで戻ったら、再生 (▶) を押して再生を始めて、録画 (●) を押す

マウス 録画したい場面の前まで戻ったら、再生 (▶) をクリックして再生を始めて、録画 (●) をクリック



録画が始まります。

3



リモコン 録画したい場面が終わったら、停止 (■) を押す

マウス 録画したい場面が終わったら、停止 (■) をクリック

ポイント

録画を始めるときに、録画 (●) (●) を何度か押すことで、録画時間を変更できます。現在の録画時間は、画面に表示されます。

- 1回 停止 (■) (■) を押すまで録画する
- 2回 見ている番組の終了まで録画する
- 3回 今から30分間録画する
- 4回 今から60分間録画する
- 5回 今から120分間録画する
- 6回 停止 (■) (■) を押すまで録画する

※以下繰り返し



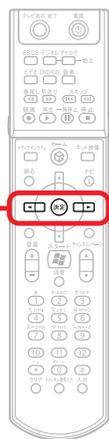
これで、「さかのぼり録画」ができました。
 録画した番組は、ほかの録画番組と同じように再生できます。



おてがる予約をする(番組表を使って予約する)

画面で見る番組表から、番組の録画を予約しましょう。

1



メインメニューで「番組表」を選んでリモコンで**決定**を押す



メインメニューで「番組表」をクリック

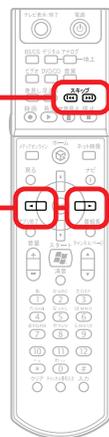


チェック

番組表を受信していないときは、番組表を表示できません。番組表の受信については『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「番組表を使う」をご覧ください。



2



◀ ▶ でチャンネル、◀ ▶ で録画したい日付を選ぶ



◀ ▶ でチャンネル、◀ ▶ で録画したい日付を選ぶ



ポイント

【番組表】(番組表)を押すと、番組表の表示を「時間別」、「ジャンル別」、「地上アナログ」、「地上デジタル」、「BS」、「CS1」、「CS2」に切り換えられます。探しやすい方法で番組

を見つけてください。ジャンル別のジャンルは、11種類に分けられています。◀ ▶ (◀ ▶)を選ぶたびに、ひとつずつ変わります。

ここをクリックすると、番組表の並び順が切り換わる



◀ (◀)を押すと、左にひとつずつジャンルが変わる

▶ (▶)を押すと、右にひとつずつジャンルが変わる

画面に表示されていないジャンルもある

3

録画したい番組を選んで **決定** を押す
リモコン

録画したい番組をクリック
マウス



録画予約の画面が表示されます。

4

予約の設定を変えたいときは、項目を選んで **決定** を押し、設定する
リモコン

予約の設定を変えたいときは、項目の右欄をクリックして設定する
マウス

ポイント

予約の設定は、次のようになっています。

- ・ 定期的な予約
一回…一回のみ録画します。
毎週…毎週決まった曜日・時刻に録画します。
- ・ 曜日指定
毎日…毎日決まった時刻に録画します。
- ・ 画質
録画する際の画質を選びます。標準画質、高画質、長時間、超長時間、ユーザー設定から選べます。



チェック

地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送番組の「画質」は「デジタル放送画質」のみです。

5

録画予約する を選んで **決定** を押す
リモコン

録画予約する をクリック
マウス

チェック

「予約時間が重複しています。」と表示されて予約登録ができなかった場合は、同じ時間帯に入っている別の予約を変更/削除する必要があります。【戻る】(戻る) を押して番組表の画面に戻った後、「予約内容を確認/変更する」(p.44)の手順2以降をご覧になり、重なっている予約を変更/削除してください。



「予約登録に成功しました」という画面が表示された後、自動的に消えます。

これで、録画予約ができました。

予約した時刻になると、自動的に録画が始まります。

！ チェック

インスタント機能起動中は、録画予約の実行ができません。インスタント機能を使っているときに録画予約開始10分前になると、録画するためにWindowsを起動するか、予約をキャンセルするかを選ぶメッセージが表示されます。



📌 ポイント

- ・地上アナログ放送とほかのデジタル放送では、放送時刻が重なっている番組でもそれぞれひとつずつ予約ができます。
- ・デジタル放送番組の録画予約は、自動的に延長放送に対応します。予約後の延長放送対応の設定の変更はSmartVisionでおこないます。
- ・SmartVisionで設定をすると、電源が切れている状態からでも、録画予約した時間に自動的にパソコンが起動して録画をすることができます。

📖 参照

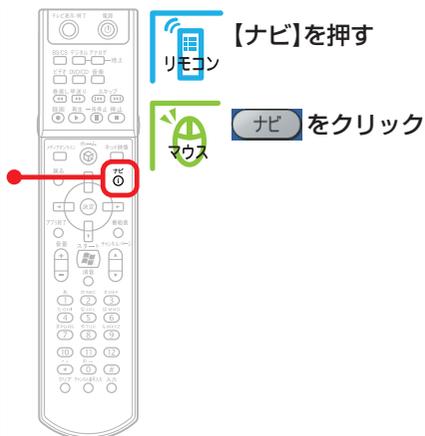
SmartVisionの予約設定について
『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「予約実行前後の動作を設定する」

📺 予約内容を確認/変更する

登録した予約の内容を確認したり、変更したりできます。



2



3



ポイント

手順2の画面で、予約マーク(✓)が付いている番組を選んで【ナビ】(ナビ)を押すと、機能選択メニューに「録画予約変更」「録画予約削除」が追加で表示されます。「録画予約変更」を選ぶと、手順5の画面が表示され、予約変更ができます。「録画予約削除」を選ぶと、録画予約を取りやめることができます。確認画面が表示されるので【OK】を選んで【決定】を押して(OK)をクリックしてください。



予約の一覧が表示されます。

4



リモコン 確認または変更したい予約を選んで**決定**を押す

マウス 確認または変更したい予約をクリック

チェック

- 録画予約を変更する場合、放送の種類(地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送)は変更できません。
- SmartVisionでおこなった以下の予約は、MediaGarageでは変更できません。SmartVisionで予約を変更してください。
 - DVD直接録画の予約
 - びったり録画の予約
 - 視聴予約
 - デジタル放送のアナログ変換録画予約



参照

SmartVisionについて
『もっとテレビを楽しむ本』



ポイント

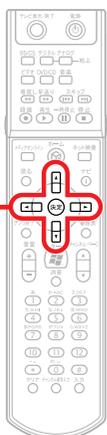
◀ ▶ (◀ ▶) を押して「予約結果リスト」を表示すると、録画が成功したかどうかを確認できます。

放送時間: 05:35 - 06:30		テレビ東京		標準
放送時間: 08:00 - 09:30		テレビ朝日		標準
放送時間: 11:25 - 11:40		日本テレビ		標準

- 録画は成功しています
- 録画は失敗しています

録画に失敗した原因はSmartVisionで確認できます。

5



リモコン 変更したい項目があるときは変更してから、録画予約するを選んで**決定**を押す

マウス 変更したい項目があるときは変更してから、録画予約するをクリック

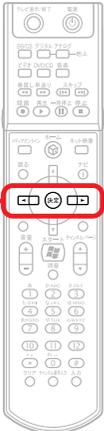
ポイント

- 予約の設定は、次のようになっています。
- 定期的な予約
 - 一回…一回のみ録画します。
 - 毎週…毎週決まった曜日・時刻に録画します。
 - 毎日…毎日決まった時刻に録画します。
 - 曜日指定
 - 「定期的な予約」で「毎週」を選んだ場合、ここで曜日を指定します。
 - 画質
 - 録画する際の画質を選びます。標準画質、高画質、長時間、超長時間、ユーザー設定から選べます。



予約を確認する画面が表示されます。

6

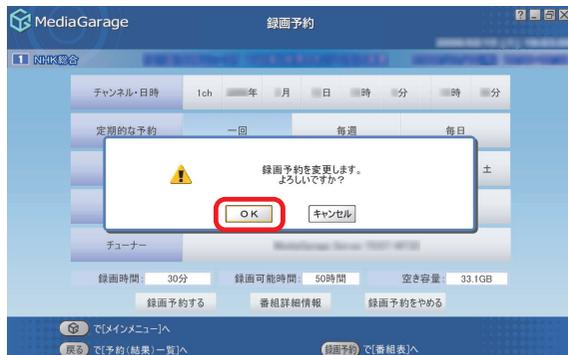


リモコン **OK** を選んで **決定** を押す

マウス **OK** をクリック

チェック

「予約時間が重複しています。」と表示されて予約登録ができなかった場合は、同じ時間帯に入っている別の予約を変更/削除する必要があります。【戻る】(戻る)を押して予約一覧の画面に戻った後、重なっている予約を変更/削除してください。

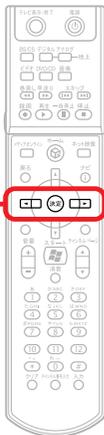


「予約登録に成功しました」という画面が表示された後、自動的に消えます。これで、予約の変更ができました。

録画した番組を見る

録画済みの番組を見る手順を説明します。SmartVisionで録画した番組も同じ操作で見られます。

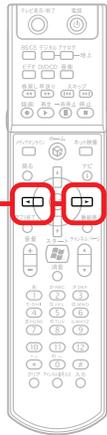
1



リモコン メインメニューで「ビデオ」を選んで **決定** を押す

マウス メインメニューで「ビデオ」をクリック





リモコン ◀ ▶ で録画した番組のジャンルを選ぶ

マウス ◀ ▶ で録画した番組のジャンルを選ぶ



ポイント

ジャンルは、録画予約したときに選んだものと同じです。【ビデオ】(ビデオ)を押すと、ビデオ一覧の表示を「時間別」、「ジャンル別」、「地上アナログ/地上デジタル/BSデジタル/CS1/CS2」に切り換えられます。見たい番組のジャンルがわからないときは、「時間別」か「地上アナログ/地上デジタル/BSデジタル/CS1/CS2」の表示にすると見つけやすくなります。



ポイント

ビデオ一覧の各データは、マークで放送の種類や画質などを表しています。



時間順: ビデオ一覧の並び順を表します。クリックするとチャンネル順、番組名順に変わります。

地上デジタル **地上アナログ** **BS** **MPEG**: 放送の種類やデータの種類の表します。

未視聴: 番組を録画したデータのうち、まだ見ていないデータに表示されます。

標準 **高画質**: 画質の種類を表します。テレビ番組を録画した場合のみ表示されます。

社 趣: テレビ番組を録画した場合のジャンルを表します。

おまかせ録画: おまかせ録画で録画した番組に表示されます。

MediaGarage Server neocomputer: データが保存されているメディアサーバ名。ネットワークでつないだパソコンのコンテンツを公開している場合、このパソコン以外のパソコンのメディアサーバ名も表示されます。

※画面に表示されるアイコンについて詳しくは、付録の「使用するアイコン一覧」(p.118)をご覧ください。

3



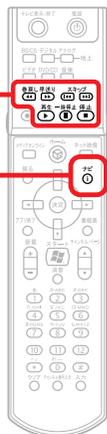
リモコン 再生したい番組を選んで**決定**を押す

マウス 再生したい番組をクリック



番組が表示されます。

番組の再生中は、次のような操作ができます。



リモコン **マウス**

- 巻き戻しをします
- 早送りをします
- 前のシーン、または15秒前にジャンプします
- 次のシーン、または15秒後にジャンプします
- 再生をします
- 一時停止をします
- 再生を停止します
- 【ナビ】** ビデオの詳細情報を表示したり、画面下に表示されるガイドの表示を切り換えたりします



！ **チェック**
 デジタル放送の番組データの再生では、シーンインデックスは表示されません。**⏮****⏭**を押したときは、15秒ごとのスキップとなります。



参照

さらに詳しい番組再生の操作について
 「ビデオ」の操作」(p.102)



追っかけ再生をする(地上アナログ放送のみ)

録画予約したドラマが、半分まで放送されたところで帰宅。そんなときは、「追っかけ再生」をすれば録画が終わるのを待たずに再生が始まります。



ポイント

追っかけ再生中に一時停止や巻き戻しをしても、録画は中断されずに続行します。

1 テレビを表示する



参照

テレビの見方
「テレビを見る」(p. 29)



チェック

表示された番組が、録画中の地上アナログ放送かどうか確認してください。
録画中の番組は、画面左上に●が表示されます。
デジタル放送の番組が表示されているときは、放送を切り換えます。放送の切り換えかたについては、「放送を切り換える」(p.35)をご覧ください。

2 「ライブモード」になっている場合は、「タイムシフトモード」に切り換える



ポイント

予約録画をしているときは、ライブモードでテレビを見ていると、タイムシフトモードにすると、録画の最初まで戻れます。



参照

「タイムシフトモード」に切り換えるには
「テレビを見る」(p.30)

3



タイムシフト を押す



タイムシフト をクリック



録画の最初から再生が始まります。

ポイント

追っかけ再生中は、録画した番組を見ているときと同じように、一時停止、巻き戻し、早送りなどができます。また、再生中に早送りをすることで、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

チェック

追っかけ再生中に、**停止** () を押して停止すると、録画も停止されます。ご注意ください。

録画した番組をDVDに保存する(地上アナログ放送のみ)

残しておきたい録画番組は、DVDに保存しましょう。

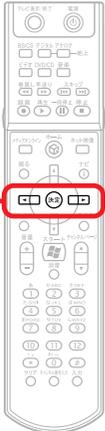
チェック

- MediaGarageで使用できるDVDメディアは、DVD-R(1層)のみです。
- MediaGarageまたはSmartVisionで録画した地上アナログ放送の番組のみ、DVDに保存できます。
- DVDに保存するには「DVD MovieWriter for NEC」というソフトが必要です。このパソコンにあらかじめインストールされていますが、削除してしまっているときは追加してください。
- 市販のDVD MovieWriterでソフトをバージョンアップすると、この機能は使えなくなります。

参照

ソフトを追加する方法について
 「サポートナビゲーター」 「使いこなす」 「ソフトの追加と削除」

1



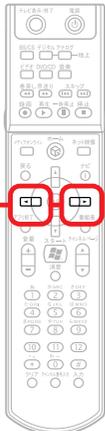
メインメニューで「ビデオ」を選
リモコンで **決定** を押す



メインメニューで「ビデオ」をク
リック



2



リ
モ
コ
ン
で
録
画
し
た
番
組
の
ジ
ャ
ン
ル
を
選
ぶ



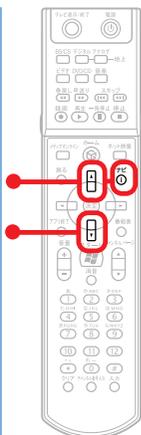
マ
ウ
ス
で
録
画
し
た
番
組
の
ジ
ャ
ン
ル
を
選
ぶ

ポイント

ジャンルは、録画予約したときに選んだものと同じです。【ビデオ】() を押すと、ビデオ一覧の表示を「時間別」、「ジャンル別」、「地上アナログ/地上デジタル/BSデジタル/CS1/CS2」に切り換えられます。見たい番組のジャンルがわからないときは、「時間別」が「地上アナログ」の表示にすると見つけやすくなります。



3

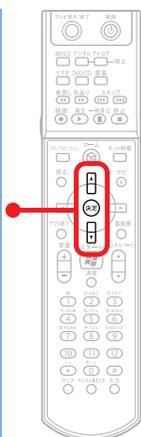


リモコン DVDに保存したい番組を選んで【ナビ】を押す

マウス DVDに保存したい番組を右クリック



4



リモコン 「書き込みマークを付ける」を選んで【決定】を押す

マウス 「書き込みマークを付ける」をクリック

チェック

MediaGarageでは、著作権保護された番組をDVDに書き込むことはできません。SmartVisionでおこないます。



手順3~4を繰り返して、保存したい番組すべてに書き込みマーク(✓)を付けてください。

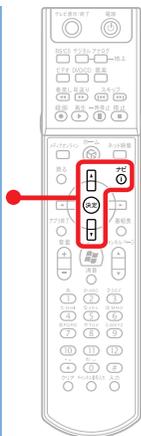
ポイント

一度付けた書き込みマークを消したい場合は、手順4で「書き込みマークを消す」を選びます。

5

DVD/CDドライブに未使用のDVD-Rメディアをセットする

6



リモコン 【ナビ】を押して、表示されたメニューで「DVD作成」を選んで【決定】を押す

マウス 【ナビ】をクリックして、表示されたメニューで「DVD作成」をクリック

ポイント

DVDに保存できる容量を超えた場合には、「DVDの容量が足りません。」というメッセージが表示されます。その場合は、「書き込みマークを消す」を選んで書き込む番組数を少なくしてください。



確認画面が表示されます。

OK を選んで **決定** を押して (**OK** をクリックして) ください。

DVDに書き込みが始まります。何も操作せずに、そのまましばらくお待ちください。

「書き込みが完了しました。」と表示されたら、保存完了です。



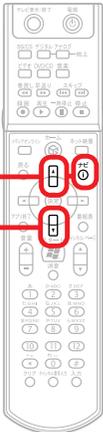
ポイント

番組表が正しく取得され、SmartVisionの設定で主・副音声とともに録音される設定になっていれば、2か国語などの放送をDVDに保存することができます。映像の編集やタイトルを付けたりしたい場合は、SmartVisionをご利用ください。詳しくは、『もっとテレビを楽しむ本』をご覧ください。

録画した番組を消す

録画した番組を削除するときは、ビデオの一覧画面から操作します。

1



リモコン 「ビデオ」の一覧画面で、削除したい番組を選んで**[ナビ]**を押す

マウス 「ビデオ」の一覧画面で、削除したい番組を選んで**右クリック**



2



リモコン 「削除」を選んで **決定** を押す

マウス 「削除」をクリック



削除の確認画面が表示されます。**OK** を選んで **決定** を押して (**OK** をクリックして) ください。録画番組が削除されます。

インターネットの映像 (BIGLOBEストリーム)を見る



インターネット上には、いろいろな動画や映像がいっぱい。MediaGarageでは、「BIGLOBEストリーム」(NECのインターネットプロバイダ「BIGLOBE」が提供しているブロードバンド映像サイト)の映像を、テレビ感覚で見ることができます。ニュースや天気、映画の予告編、アニメ、レジャー情報などさまざまなジャンルの映像を好きなときに楽しめます。

- ※インターネット接続環境が必要です
- ※BIGLOBE会員でないかたもご覧いただけます
- ※画面デザインおよびメニューは、予告なく変更になる場合があります

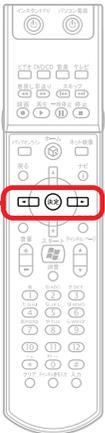


映像を楽しむ

チェック

映像を見るには、インターネットに接続する必要があります。インターネット接続の設定については「準備と設定」をご覧ください。

1



リモコン
メインメニューで「ネット映像」を選んで(決定)を押す

マウス
メインメニューで「ネット映像」をクリック



チェック

初回起動時、初期設定の画面に続いて画質を選ぶ画面が表示されます。「回線速度テスト」を選ぶと、お使いの環境に合った画質が設定できます。

インターネット上の映像(BIGLOBEストリーム)が表示されます。

映像を見ているときは、次のような操作ができます。



リモコン **マウス**

- 映像を巻き戻します
- 映像を早送りします
- 再生中のコンテンツの先頭に戻ります
- 次のコンテンツに進みます
- 映像を再生します
- 映像を一時停止します
- 再生を停止します
- 【戻る】番組表に戻ります。番組表が表示されているときは、MediaGarageに戻ります
- メニューから映像やボタンなどを選びます
- 【決定】選んだ映像を再生したり、ボタンを決定したりします
- 【画面切換】再生中の映像を全画面表示にしたり、もとのサイズに戻します

また、画面内のボタンで次の操作ができます。

- 標準画質** 優先する画質を設定します。標準画質、高画質、超高画質の中から選択できます。
- 高画質**
- 超高画質** ※設定した画質が優先され再生されます。ただし、選択した映像に設定した画質がない場合には、より低いビットレートの画質で再生されます。

チェック

映像を選択しているときに下の画面が表示されることがあります。その場合は、「はい」をクリックしアップグレードをおこなってください。



映像を見ているときにインターネット接続が切断されると、「オフライン作業」画面が表示されます。インターネットに接続されているかを確認して、「再試行」をクリックしてください。



映像に関するお問い合わせ

「BIGLOBEカスタマーサポート」
お問い合わせフォーム
<http://support.biglobe.ne.jp/ask.html>
「BIGLOBEブロードバンドサービスデスク」
通話料無料 0120-71-0962
携帯電話・PHS・CATV電話の場合
03-3945-0962 (9:00~22:00 365日受付)

番組表 番組表を表示します。

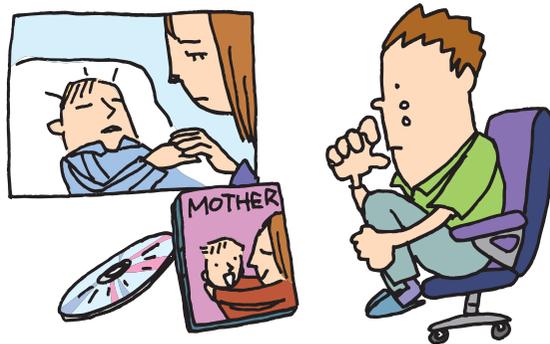
- ・ウィンドウモードは使用できません。最大表示でご利用ください。
- ・ネット映像が対応している画面解像度は、1,024×768以上です。
- ・ネット映像を見ているときにエラーメッセージが表示された場合、MediaGarageは終了します。この場合は再度MediaGarageを起動してください。
- ・「ネット映像は終了します。これより先は、マウスとキーボードでご利用ください。」というメッセージが表示されて「進む」を選択した場合も、MediaGarageは終了します。
- ・ご使用の回線速度や回線状況、またパソコンの負荷状況によって、映像がコマ落ちする場合があります。また、画面切換に時間がかかる場合があります。
- ・映像の性質上、巻き戻し、早送り、一時停止などの操作ができない場合があります。

DVDを見る

思い出のあの映画や話題の最新作。大好きなアーティストのコンサート。

このパソコンでDVDも楽しみましょう。

録画した番組から作ったオリジナルDVDも楽しめます。



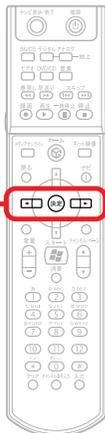
DVDを利用するときの注意

- ・ 次のDVDが再生可能です。
 - ・ 市販のDVD-Video
 - ・ DVD-Videoフォーマットで作成したDVD-R、DVD+R、DVD-RW
 - ・ DVD-VRフォーマットで作成したDVD-RAM
 - ・ DVD+VRフォーマットで作成したDVD+RW
- ・ VideoCDには対応していません。
- ・ このパソコンでは、次のようなDVDは使用できません。無理に使用した場合、再生や作成ができただけでなく、破損の原因になる場合があります。
 - ・ 8cm DVD
 - ・ 名刺型、星型などの円形ではない、異型DVD
 - ・ 厚さが薄いDVD
 - ・ 規格外に容量の大きな書き込みDVD など
- ・ このパソコンでは、リージョンコード(国別地域番号)が「2」または「ALL」に設定されているDVD-Videoのみ再生することができます。
- ・ MediaGarageはDTS(Digital Theater Systems)に対応しています。
- ・ インスタント機能はDTS(Digital Theater Systems)には対応していません。
- ・ CPRM対応のDVDを見ることはできません。添付の「CPRM対応ソフトウェアセットアップディスク」で「WinDVD 5 for NEC」のアップデートをおこなうと、「WinDVD 5 for NEC」での再生が可能になります。詳しくは、「CPRM対応ソフトウェアセットアップディスク」をDVD/CDドライブにセットしたときに表示される画面をご覧ください。

DVDを見る

パソコンでDVDを楽しみましょう。

1



リモコン メインメニューで「DVD/CD」を選んで **決定** を押す

マウス メインメニューで「DVD/CD」をクリック



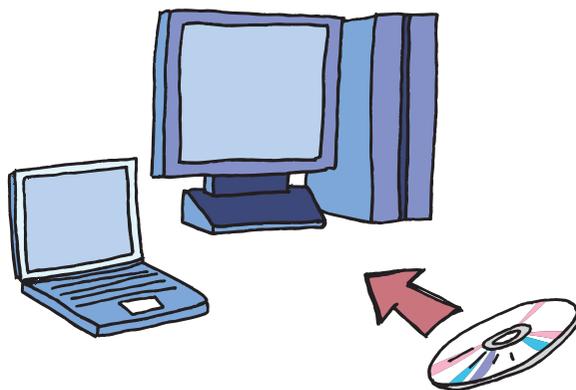
「ディスクを挿入してください。」と表示されます。

2 DVD/CDドライブにDVDをセットする

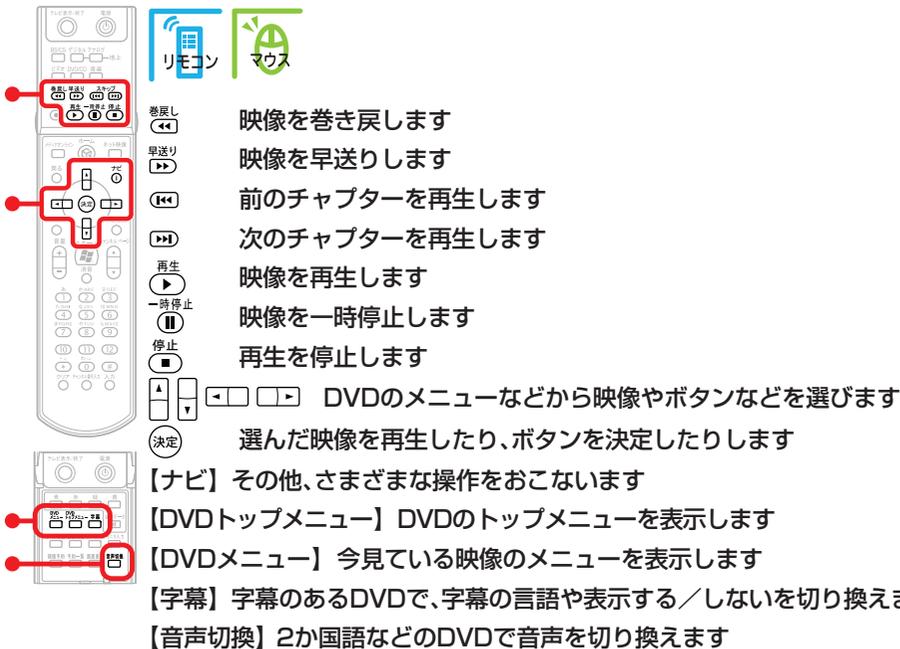


参照

DVD/CDドライブについて
『準備と設定』第4章の「CD-ROMやDVDの扱い方」



自動的に、DVDの再生が始まります。
DVDの再生中は、次のような操作ができます。



リモコン **マウス**

- 映像を巻き戻します
- 映像を早送りします
- 前のチャプターを再生します
- 次のチャプターを再生します
- 映像を再生します
- 映像を一時停止します
- 再生を停止します
- DVDのメニューなどから映像やボタンなどを選びます
- 選んだ映像を再生したり、ボタンを決定したりします
- 【ナビ】 その他、さまざまな操作をおこないます
- 【DVDトップメニュー】 DVDのトップメニューを表示します
- 【DVDメニュー】 今見ている映像のメニューを表示します
- 【字幕】 字幕のあるDVDで、字幕の言語や表示する／しないを切り換えます
- 【音声切換】 2か国語などのDVDで音声を切り換えます



ポイント
マウスで操作する場合は、DVDのメニューなどを直接クリックすると映像の再生やボタンの決定ができます。

参照
さらに詳しいDVD再生の操作について「『DVD』の操作」(p.105)

ポイント

- 再生が始まる時の動作は、メニューが表示されたり、本編が再生されたりと、DVDによって異なります。
- タイトルやガイドに隠れてDVDのメニューが操作しにくいときは、【ナビ】(**ナビ**) を押して、「画面表示」を選ぶか、リモコンのフタを開けて【画面切換】を押すと、タイトルやガイドの表示方法を切り換えられます。表示方法は、次のように切り換わります。
 - 自動モード: マウスを動かしたときに、タイトルやガイドが表示される
 - 常に表示: タイトルやガイドが常に表示される
 - 常に隠す: タイトルやガイドが常に消えている
 - 自動モード: マウスを動かしたときに、タイトルやガイドが表示される

※以下繰り返し

チェック
DVDを途中で停止すると、次に同じDVDを再生するときに、続きから再生されません。最初から再生したいときは、【ナビ】(**ナビ**) を押して、「始めから再生」を選んでください。

音楽を聴く



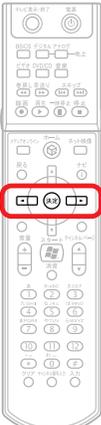
大好きな音楽CDは、いつのまにかたくさん数が集まって
 しまうもの。でも、何枚ものCDを入れ替えて再生するのは大変…
 そんなかたは、CDの音楽をパソコンにためておいてはいかが？
 入れ替えの手間もないし、お目当ての曲が探しやすいから
 曲がどこにいったか悩むこともありません。
 もちろん、普通にCDを聴くときも「MediaGarage」でOK。

CDを利用するときの注意

- ・ 次のCDが再生可能です。
 - ・ 市販の音楽CD※
 - ・ CD-DAフォーマットで作成したCD-R、CD-RW
 ※CD-EXTRAは音楽データ部のみ再生可能
- ・ このパソコンでは、次のようなCDは使用できません。無理に使用した場合、再生や作成ができないだけでなく、破損の原因になる場合があります。
 - ・ 音楽CD以外の8cmCD
 - ・ 名刺型、星型などの円形ではない、異型CD
 - ・ 厚さが薄いCD
 - ・ 規格外に容量の大きな書き込みCDなど
 また、コピーコントロールCDなど、CD(Compact Disc)規格に準拠しない特殊なCDには対応していません。
- ・ DVD/CDメディアを縦にセットするタイプのDVD/CDドライブを搭載しているモデルでは、8cm音楽CDは使用できません。
- ・ このパソコンで音楽CDを使用する場合、ディスクレーベル面にCompact Discの規格準拠を示す  マークの入ったCDを使用してください。

CDを聴く

1



 **メインメニューで「DVD/CD」をリモコンを選んで 決定 を押す**

 **メインメニューで「DVD/CD」をクリック**



「ディスクを挿入してください。」と表示されます。

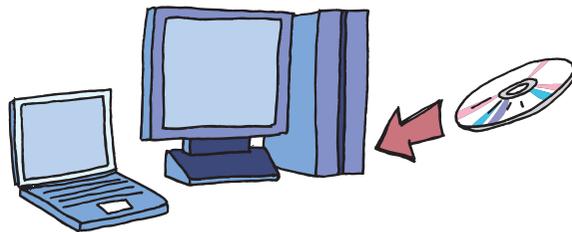
2 DVD/CDドライブに音楽CDをセットする



参照

DVD/CDドライブについて

『準備と設定』第4章の「CD-ROMやDVDの扱い方」



音楽CDの曲一覧が表示されます。

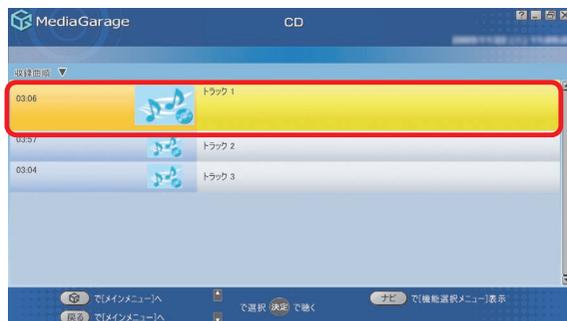
3



再生したい曲を選んで **決定** を押す

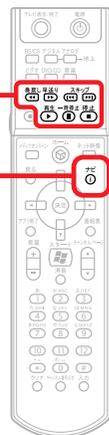


再生したい曲をクリック



再生が始まります。

音楽CDの再生中は、次のような操作ができます。



巻戻しをします。再生に戻すときは **再生** を押します



早送りをします。もとの速度に戻すときは **再生** を押します



再生中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭のときは前の曲に戻ります



次の曲を再生します



一時停止中は再生を始めます



再生中の曲を一時停止します



再生を停止します



【ナビ】再生方法を選んだり、ディスクを取り出したりします



参照

さらに詳しいCDの操作について
「CD」の操作」(p.107)



音楽CDの曲をパソコンに録音する



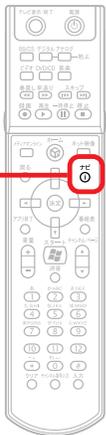
音楽CDから曲をパソコンに取り込んでみましょう。



チェック

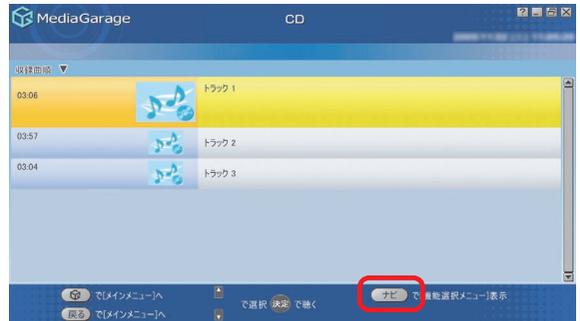
- ・コピーコントロールCDなど一部の音楽CDからは曲を取り込むことができない場合があります。
- ・CDに録音するには「BeatJam」というソフトが必要です。このパソコンにあらかじめインストールされていますが、削除してしまっているときは追加してください。
- ・市販のBeatJamでソフトをバージョンアップすると、この機能は使えなくなります。

1



音楽CDの曲一覧の画面で【ナビ】リモコンを押す

音楽CDの曲一覧の画面で【ナビ】マウスをクリック



2



「録音」を選んで【決定】を押す

「録音」をクリック



チェック

「使用許諾契約の確認」が表示されたときは、内容をよく読んで「同意する」をクリックしてください。



ポイント

- ・このとき、インターネットに接続していると、インターネットからCDの情報（CDのタイトル、アーティスト名、曲名など）を自動的に取得します。
- ・録音した曲の情報の編集は、BeatJamでおこないます。

パソコンへ録音が始まります。

「録音が完了しました」と表示されたら(決定) (OK) を押します。

録音が終わると、「音楽」画面に切り換わり、1曲目から自動的に再生が始まります。



チェック

CDの情報が特定できない場合、マウスでの操作が必要になる場合があります。



ポイント

音楽CDから1曲だけ選んで取り込む場合は、取り込みたい曲の再生中に【ナビ】(ナビ) を押し、「録音」を選びます。



ポイント

録音された曲は、「マイコンピュータ」「共有ドキュメント」「共有ミュージック」フォルダに保存されます。

パソコンにためた音楽を聴く

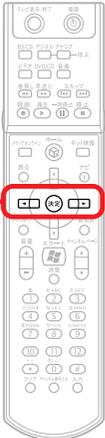
CDなどからパソコンに保存した音楽を聴いてみましょう。



チェック

- MediaGarageで再生できるのは、ご購入時の状態では「マイコンピュータ」「共有ドキュメント」「共有ミュージック」フォルダと、ログオンしているユーザーの「マイミュージック」フォルダに保存された音楽データです。「コンテンツ管理ツール」を使うと、その他のフォルダに入っている音楽データも再生できるようになります。詳しくは、MediaGarageのヘルプをご覧ください。
- インスタント機能で再生できるのは、「共有ミュージック」フォルダに保存された音楽データのみです。
- MediaGarageを使ってCDからパソコンに保存した音楽データ(p.61)は、自動的に「共有ミュージック」フォルダに保存されません。

1

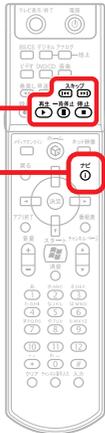


リモコン **決定** を押す

マウス **音楽** をクリック



再生が始まります。前に音楽を再生したことがある場合は、その曲から再生されます。音楽の再生中は、次のような操作ができます。



リモコン **戻る** **再生** **一時停止** **停止**

マウス **戻る** **再生** **一時停止** **停止**

再生中の曲の先頭に戻ります。曲の先頭のときは前の曲に戻ります

次の曲を再生します

一時停止中は、再生を始めます

再生中の曲を一時停止します

再生を停止します

【ナビ】音楽の詳細情報を表示したり、再生方法を選んだりします





ポイント

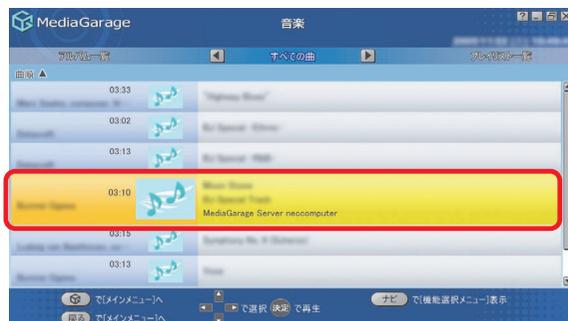
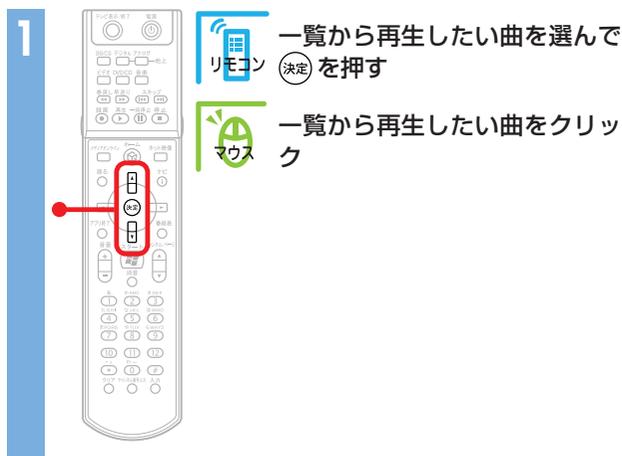
音楽を再生しているときに、好きな写真を連続で表示することもできます(スライド)。スライドの設定は、【ナビ】(**ナビ**)で表示されるメニューの「スライド設定」から変更できます。



参照

スライドの設定項目について「設定できる項目」(p.74)さらに詳しい音楽再生の操作について「音楽」の操作」(p.108)

曲を選んで聴きたいときは、【戻る】(戻る)を押すと、曲の一覧画面が表示されます。



選んだ曲の再生が始まります。



チェック

著作権保護のかかったWMAデータ(拡張子が.wmaのファイル)の再生はできません。また、著作権保護のかかった曲をスキップするときは、一度【戻る】(戻る)で音楽一覧に戻ってください。



ポイント

音楽は、次の5つの方法で分けられます。◀◻◻◻▶(◀▶)を選ぶたびに、ひとつずつ変わるので、見つけやすい方法で曲を選べます。

「アルバム一覧」と「プレイリスト一覧」(MediaGarageのみ)を選んだときは、曲を選ぶ前にアルバムやプレイリストを選ぶ必要があります。



ポイント

- MediaGarageでは、曲の一覧画面で削除したい曲を選び、【ナビ】(ナビ)を押して「削除」を選ぶと、曲を削除できます。
- MediaGarageでCDから録音した曲は、「BeatJam」で管理できます。
- BeatJamのMusicライブラリに不整合が生じたときは、BeatJamの「メニュー」-「ツール(T)」-「Musicライブラリの最適化(M)」で解消できます。

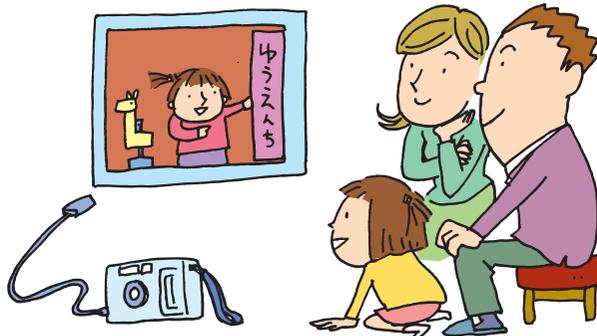


写真を見る

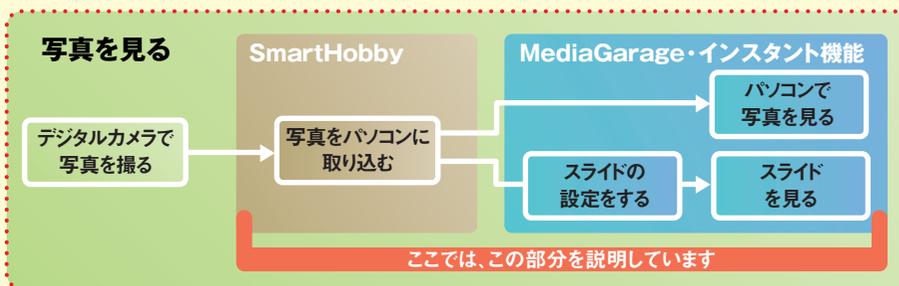
楽しかった家族旅行。趣味で撮った花や野鳥の写真。
デジタルカメラで撮った写真は、パソコンとの相性バツチリ!

画面いっぱい映すのはもちろん、音楽に合わせて写真を順番に映すこともできます(スライド)。

思い出の写真や自慢の写真を今までとは違ったかたちで楽しく見てみましょう。



写真を取り込む



参照
SmartHobbyの詳しい使い方について『活用ブック』の「写真を見る」またはSmartHobbyのヘルプ

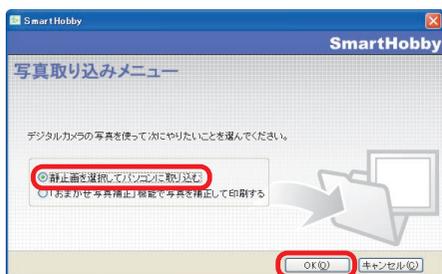
写真をパソコンに取り込むには、かんたんAV編集ソフト「SmartHobby(スマートホビー)」を使います。

1 デジタルカメラとパソコンをつなぐ

チェック

- デジタルカメラの取り扱いやパソコンとの接続については、デジタルカメラに添付のマニュアルをご覧ください。
- 「写真取り込み設定」が表示されたときは、「はい」を にして をクリックし、表示される画面で をクリックしてください。

2 「静止画を選択してパソコンに取り込む」を にして をクリック



3 パソコンに取り込みたい写真を選んで、 をクリック



4 「MediaGarageと連携する」をクリックして「ライブラリの公開」を選び、 をクリック



5 をクリックし、画面右上の をクリックしてSmartHobbyを終了する

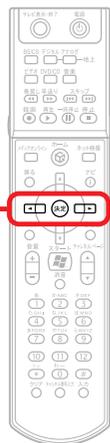
➡ これで、パソコンで写真を見るための準備はOKです。



1枚ずつ写真を見る

まずは、パソコンに取り込んだ写真を1枚ずつ見てみましょう。

1



メインメニューで「写真」を選んでリモコン **決定** を押す

メインメニューで「写真」をクリック

チェック
インスタント機能で見られるのは、「マイコンピュータ」「共有ドキュメント」「共有ピクチャ」フォルダに保存された画像データのみです。



2



「すべてのアルバム」から、見たい写真の入ったアルバムを選んで、**決定** を押す

「すべてのアルバム」から、見たい写真の入ったアルバムをクリック

ポイント
SmartHobbyで取り込んだ写真は、その写真をパソコンに取り込んだ日付のアルバムとして表示されます。



ポイント

写真は、「すべてのアルバム」、「すべての写真」と、「○○○○年の写真」（○○○○には写真を撮った年が入ります）で分けられます。◀▶ ◀▶ (◀▶) を選ぶたびに、ひとつずつ変わります。

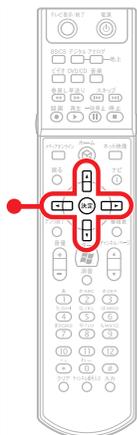
ここをクリックすると、写真の並び方が切り換わる

◀▶ (◀▶) を押すと、左にひとつずつ選び方が変わる



◀▶ (▶▶) を押すと、右にひとつずつ選び方が変わる

3



リモコン 写真の一覧から、見たい写真を選んで、**決定**を押す

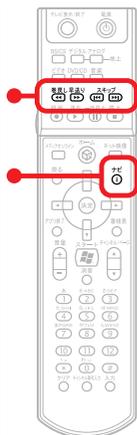
マウス 写真の一覧から、見たい写真をクリック

ポイント

MediaGarageでは、写真一覧で削除したい写真を選び、【ナビ】(**ナビ**)を押して「削除」を選ぶと、写真を削除できます。



これで、選んだ写真が表示されます。
写真が表示されている画面では、こんな操作ができます。



リモコン **マウス**

- 戻る** ひとつ前の画面を表示します
- 進む** 次の写真を表示します
- ナビ** アルバムの最初の写真を表示します
- ナビ** アルバムの最後の写真を表示します
- ナビ** スライドの開始や設定をしたり、写真の詳細情報を表示したりします

参照

さらに詳しい写真の操作について
「写真」の操作」(p.109)



チェック

【ナビ】(**ナビ**)を押して「写真詳細情報表示」を選ぶと、写真の解像度や撮影日を表示できます。
ただし、「ペイント」などの画像編集ソフトで編集すると、撮影日などの情報が変わってしまうことがあります。情報を変えないようにするには、SmartHobbyで編集をしてください。
また、スキャナなどで印刷済みの写真を取り込んだ場合は、撮影日などの情報は正しく表示できません。



スライドで写真を見る

スライドとは、写真が自動的に切り換わる表示方法です。

バックに好きな音楽を流すこともできるので、お気に入りの音楽と写真を合わせれば、まるでビデオのように写真が楽しめます。

1 「写真」の画面を表示する

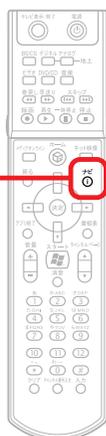


参照

写真の見方について

「1枚ずつ写真を見る」(p.66)

2



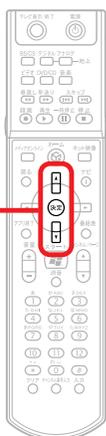
【ナビ】を押す



【ナビ】をクリックする



3



【スライド開始】を選んで【決定】を押す



【スライド開始】をクリック



スライドが始まります。



ポイント

スライドの設定は、【ナビ】(ナビ)で表示されるメニューの「スライド設定」から変更できます。スライドの間隔やBGMの選択は、ここでござってください。



参照

スライドの設定項目について

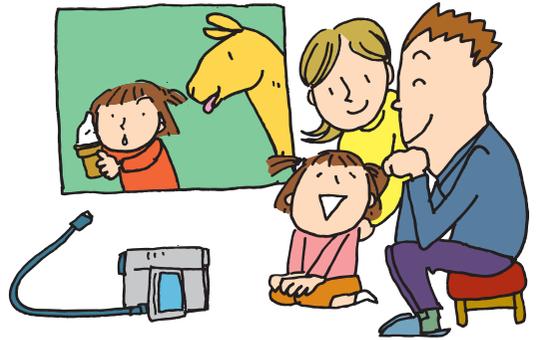
「設定できる項目」(p.74)

さらに詳しいスライドの操作について

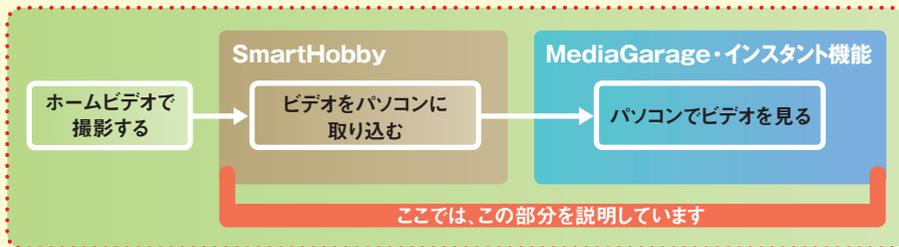
「写真」の操作」(p.109)

ホームビデオを見る

家族旅行や成長の記録。
写真もいいけど、ビデオでも残しておきたいもの。
ホームビデオの映像もパソコンで。
家族みんなで楽しみましょう。



ビデオをパソコンに保存する



参照
SmartHobbyの詳細な使い方について
SmartHobbyのヘルプ

！ チェック
デジタルビデオカメラの取り扱いやパソコンとの接続については、デジタルビデオカメラに添付のマニュアルをご覧ください。

- 1 「ソフトナビゲーター」の「映像を編集する」-「SmartHobby」の「ソフトを起動する」をクリック
SmartHobbyが起動します。
- 2 「デジタルビデオカメラから取り込む」をクリック
- 3 をクリック
- 4 デジタルビデオカメラの電源を入れて、パソコンのIEEE1394(DV)コネクタに接続する
- 5 画面の説明を見ながらビデオをパソコンに取り込む

📖 ポイント
SmartHobbyでビデオを取り込むときは、画面の下に操作の説明が表示されます。説明を見ながら操作してください。

- 6 取り込みが終わったら、「ビデオライブラリ画面を表示」を選んで をクリック



- 7 「MediaGarageと連携する」をクリックし、「ライブラリの公開」を選んで をクリック



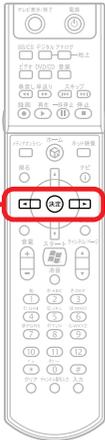
- 8 をクリックし、画面右上の をクリックしてSmartHobbyを終了する

➡ これで、パソコンでビデオを見るための準備は完了です。



ビデオを見る

1



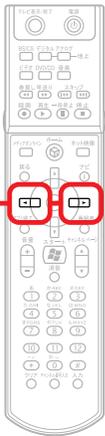
リモコンで「決定」を押す

マウスで「ビデオ」をクリック

チェック
インスタント機能で再生できるのは、「マイコンピュータ」「共有ドキュメント」「共有ビデオ」フォルダに保存されたビデオデータのみです。



2



リモコンで「その他」を選ぶ

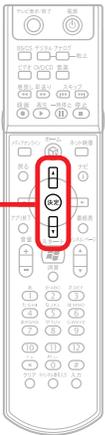
マウスで「その他」を選ぶ

ポイント
録画したテレビ番組を見る時にも「ビデオ」で見ます。ただし、インスタント機能では録画したテレビ番組は見られません。

参照
テレビ番組の録画や再生について「テレビを録る」(p.38)



3

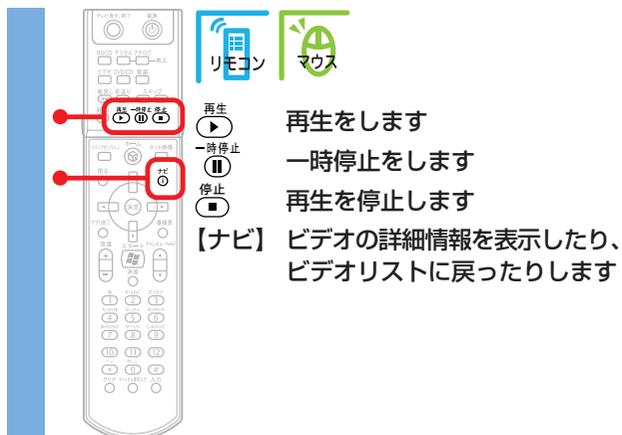


リモコンで再生したいビデオを選んで「決定」を押す

マウスで再生したいビデオをクリック



ビデオが表示されます。
ビデオの再生中は、次のような操作ができます。

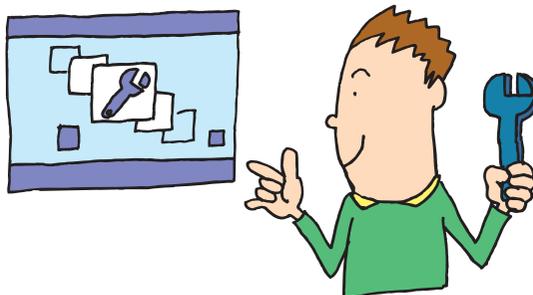


参照

さらに詳しいビデオ再生の操作について
「ビデオ」の操作」(p.102)

設定をする

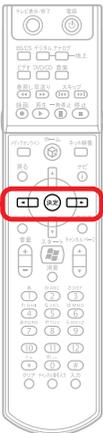
MediaGarage、インスタント機能それぞれの設定を変更して、さらに使いやすくすることができます。
自分好みに設定してみてください。



設定変更のしかた

ここでは、「スライドショー(写真)」の「スライドショー効果」の設定変更を例に、操作方法を説明します。

1

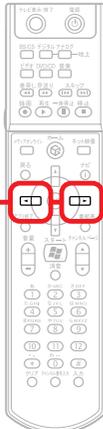


メインメニューで「設定」を選んで
リモコン **決定** を押す

メインメニューで「設定」をクリック
マウス



2



リモコン **決定** で設定したい項目を選ぶ

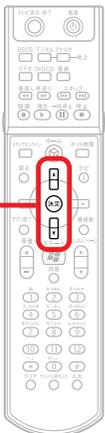
マウス **決定** で設定したい項目を選ぶ



3

リモコン    で設定したい項目を選んで **決定** を押す

マウス  設定したい項目の右欄をクリックする

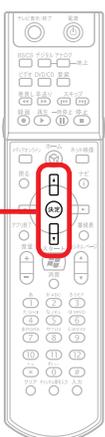



設定できる項目一覧が表示されます。
 (項目によっては、▲▼だけが表示されるものもあります。)

4

リモコン    で設定を選んで **決定** を押す

マウス  項目一覧または▲▼をクリックして設定を選ぶ




5

リモコン  設定が終わったら**戻る**を押す

マウス  設定が終わったら**戻る**をクリック




設定を変更したときは、「設定が変更されています。この変更を反映しますか？」と表示されます。**OK** を選んで **決定** を押して(マウスの場合は **OK** をクリックして)ください。
 設定が変更され、次回から反映されます。

設定できる項目

設定できる項目は、次のとおりです。

- テレビ設定 
- 自動起動 
- スライドショー(音楽)
- スライドショー(写真)
- 演出効果
- DVD/CD

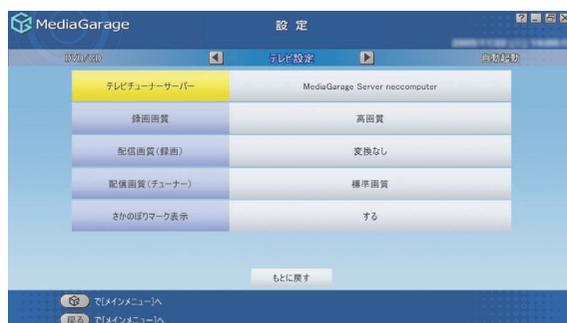


チェック

MediaGarageの設定とインスタント機能の設定は、連動していません。それぞれのソフトで設定をおこなってください。

「テレビ設定」の設定

テレビの画質を変えたり、TVチューナーの設定をします。



それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	設定内容
テレビチューナーサーバー	MediaGarageで使用するTVチューナーのメディアサーバ名を設定します。通常は設定を変える必要はありません
録画画質	見ている番組を録画するときの、録画画質を設定します
配信画質(録画)	ほかのパソコンに録画した番組を配信するときの画質を設定します
配信画質(チューナー)	ほかのパソコンにテレビ番組を配信するときの画質を設定します
さかのぼりマーク表示	タイムシフトモードで見ている番組を巻き戻したとき、「さかのぼりマーク」を表示するかどうかを設定します



ポイント

このほかにテレビ機能に関連して、「自動ログオンの設定」、「パソコンの起動方法の設定」、「ぱっと観テレビ」機能の設定、「TVチャンネルの設定」をおこなうことができます。



参照

- 自動ログオンの設定について
「自動ログオンの設定をする」(p.110)
- パソコンの起動方法の設定について
「パソコンの起動方法を変える」(p.112)
- 「ぱっと観テレビ」機能の設定について
「「ぱっと観テレビ」機能の設定をする」(p.114)
- 「TVチャンネルの設定」について
「チャンネルの設定をする」(p.116)

「自動起動」の設定

ホームネットワークを使ってほかのパソコンからMediaGarageを使っているときに、ホームネットワーク上のパソコンを自動的に起動する設定をします。

設定項目について詳しくは、MediaGarageのオンラインヘルプをご覧ください。

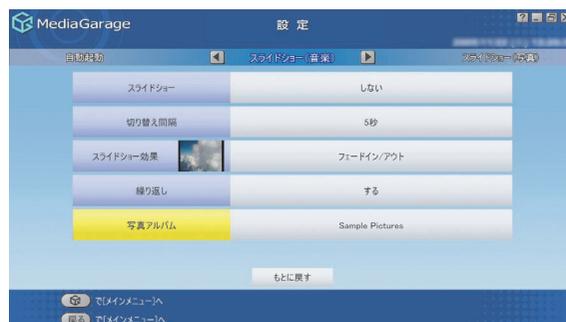


参照

ホームネットワークを使ってMediaGarageを利用する
「ホームネットワークを利用する」(p.78)

「スライドショー(音楽)」の設定

パソコンにためた音楽を再生するときに、画面にスライドを映したり、写真が切り換わるまでの時間や効果を設定します。



チェック

スライドの設定は、パソコンにためた音楽を再生するときのもので、CDを再生するときには反映されません。

参照

音楽再生について
「パソコンにためた音楽を聴く」(p.63)

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	設定内容
スライドショー	音楽を再生するときに、スライドを表示するかどうかを設定します
切り替え間隔	写真が切り換わるまでの時間を1秒～60秒に設定します
スライドショー効果	写真が切り換わるときの効果を設定します
繰り返し	アルバムの最後の写真までスライドをしたときに、最初に戻って繰り返すかどうかを設定します
写真アルバム	音楽を再生するときに表示する写真アルバムを設定します

「スライドショー(写真)」の設定

写真をスライドで表示するときのバックに音楽を流したり、写真が切り換わるまでの時間や効果を設定します。



参照

スライドについて
「スライドで写真を見る」(p.68)



それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	設定内容
切り替え間隔	写真が切り換わるまでの時間を1秒～60秒に設定します
スライドショー効果	写真が切り換わるときの効果を設定します
繰り返し	アルバムの最後の写真までスライドをしたときに、最初に戻って繰り返すかどうかを設定します
BGMの有無	スライドをするときに音楽を流すかどうかを設定します
BGMの曲指定	スライドをするときに流す音楽を設定します

「演出効果」の設定

MediaGarage/インスタント機能を使用するときの効果を設定します。



それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	設定内容
効果音	項目を選んだときなどの効果音のあり/なしを設定します
アニメーション	オープニング、エンディング、画面が切り換わる時などのアニメーションのあり/なしを設定します

■「DVD/CD」の設定

DVD/CDで使用するドライブを設定します。



参照

DVDの再生について
「DVDを見る」(p.56)
音楽CDの再生について
「CDを聴く」(p.59)



※画面はモデルによって異なります。

それぞれの項目では、次のように設定できます。

項目	設定内容
使用するドライブ	複数のDVD/CDドライブがある環境では使用するドライブが選べます

ホームネットワーク を利用する

パソコンにためたデータをさらに活用してみましょう。
MediaGarageでは、ホームネットワークでつながったほかの機器とこのパソコンの中の写真や音楽、ビデオをやりとりできます。



MediaGarage

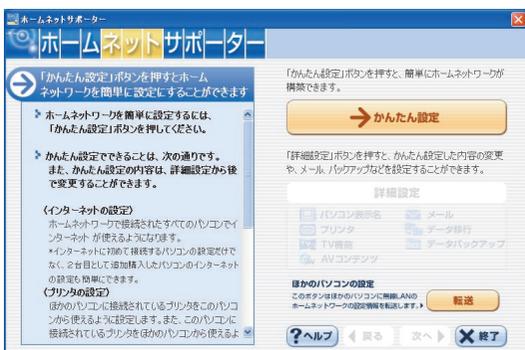
ホームネットワークとは

複数のパソコンや機器がホームネットワークに接続されている場合、2006年4月以降のMediaGarageがインストールされたVALUESTAR、LaVie、またはDLNA CERTIFIED™製品とこのパソコンの間で、映像や音楽を相互に見たり聴いたりできます。

また、VALUESTAR Xをご利用の場合、ホームネットワークにつながったパソコンにMediaGarageをインストールできます。

ホームネットワークとは複数のパソコンをLANケーブルや無線LANでつないで使う方法のことです。ホームネットワークでは、MediaGarageを楽しむ以外にも、インターネット接続を共有したり、ファイルやフォルダをパソコンの間でやりとりしたりと便利に使えます。

このパソコンには、ホームネットワークを簡単にするためのソフト「ホームネットサポーター」が入っています。



ポイント

DLNA CERTIFIED™製品は、DLNA(Digital Living Network Alliance)が策定したデジタル機器の相互接続に関するガイドラインに準拠していることを認定された製品です。DLNA CERTIFIED™製品同士は、ネットワークを通じて映像、音楽、画像などのコンテンツをやり取りできます。



チェック

パソコン同士でセキュリティソフトを使っている場合は、セキュリティソフトのマニュアルをご覧ください。ネットワーク上のパソコン同士が通信できるように設定してください。



参照

ほかのパソコンにMediaGarageをインストールする方法について (VALUESTAR Xのみ)
「ほかのパソコンにMediaGarageをインストールして使う (VALUESTAR Xのみ)」(p.82)



ポイント

ホームネットサポーターは、ソフトナビゲーターの「ネットワークの設定」 「ホームネットサポーター」の「ソフトを起動する」で始められます。

コンテンツを公開する

ホームネットワーク上のパソコンやDLNA CERTIFIED™製品を利用するには、次の設定が必要です。

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「MediaGarage」-「サーバツール」をクリック

「Media Server Tool」画面が表示されます。

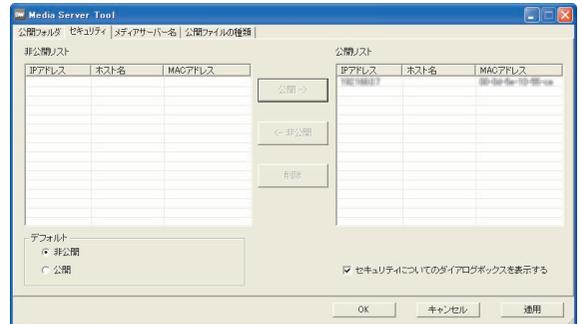
- 2 「セキュリティ」タブをクリック

- 3 「非公開リスト」に表示されているネットワーク上のパソコンまたはDLNA CERTIFIED™製品をクリックして、 をクリック



チェック

「セキュリティについて」の画面が表示された場合は、内容を読んで「はい」をクリックしてください。必要に応じて、「今後、セキュリティについてのダイアログボックスを表示しない」をチェックしてください。



選択したパソコンまたはDLNA CERTIFIED™製品が「公開リスト」に移ります。

- 4  をクリック

これで、設定は完了です。



ポイント

同じ手順でホームネットワーク上のパソコンからこのパソコンを指定して、コンテンツを公開することもできます。その場合、このパソコンからネットワーク上のパソコンに保存されたコンテンツを見られるようになります。



ほかのパソコンや機器から使う

MediaGarageがインストールされたパソコンから使う

ホームネットワーク上のほかのパソコンのMediaGarageを起動すると、そのパソコンに保存された映像や音楽と同じように、このパソコンに保存された映像や音楽が表示されます。ただし、次の点に注意してください。

- ・ネットワーク上のパソコンのチューナを使ってテレビを見ることはできません*。
 - ・ネットワーク上のパソコンの録画予約をすることはできません*。
 - ・録画した番組をネットワーク上のほかのパソコンから再生するときは、早送り、巻き戻し、シーンインデックスを利用できません*。
 - ・リモコンは、使用するパソコンに添付されているリモコンのみ使えます。ほかのパソコンのリモコンは使用できません。
- ※VALUESTAR Xをご使用の場合は、SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERを利用することで可能になります。



参照

VALUESTAR Xを使う場合について
「ほかのパソコンにMediaGarageをインストールして使う (VALUESTAR Xのみ)」(p.82)

DLNA CERTIFIED™製品から使う

DLNA CERTIFIED™製品から使う場合は、各機器に添付のマニュアルをご覧ください。



チェック

- ・SmartVisionのユーザー設定で、10Mbpsを超えるビットレートで録画した番組は、DLNA CERTIFIED™製品で正しく再生できない場合があります。
- ・コンテンツのファイル形式によっては、ほかのDLNA CERTIFIED™製品で再生できないなど、互換性がない場合があります。

ネットワークメディアプレーヤーとして使う

ホームネットワーク上にMediaGarageがインストールされたパソコンやDLNA CERTIFIED™製品がある場合、それらの機器で公開されたコンテンツをこのパソコンのMediaGarageで楽しめます。それぞれの機器で公開されたコンテンツは、このパソコンに保存されたコンテンツと同じように、写真、ビデオ、音楽の一覧に表示されます。ここでは、MediaGarageがインストールされたホームネットワーク上のパソコンに保存された写真を見る場合を例に説明します。



チェック

コンテンツのファイル形式やネットワーク機器によっては、再生できない場合や、一部機能が使用できない場合があります。詳しくは各機器に添付のマニュアルをご覧ください。

1

リモコン メインメニューでコンテンツのジャンル(ここでは「写真」)を選んで **決定** を押す

マウス メインメニューでコンテンツのジャンル(ここでは「写真」)をクリック

2

リモコン 見たいコンテンツを選んで、**決定** を押す

マウス 見たいコンテンツをクリック

ポイント

- ・このパソコンに保存されているコンテンツとほかの機器に保存されているコンテンツは、同じように表示されます。
- ・「メディアサーバ名」に、コンテンツがどの機器に保存されているかが表示されます。

参照

画面の見方について
「一覧画面」(p.26)

コンテンツ(ここでは選んだ写真)が表示されます。



ほかのパソコンにMediaGarageをインストールして使う (VALUESTAR Xのみ)

VALUESTAR Xをご使用の場合、ホームネットワーク上のほかのパソコンにMediaGarageをインストールして使えます。

このとき、このパソコンをサーバパソコン、ホームネットワーク上のパソコンをクライアントパソコンと呼びます。

クライアントパソコンからは、MediaGarageの次の機能が利用できます。

- テレビを見る※1
- テレビを録画予約する※1※2
- ハードディスクにためた音楽を聴く
- ハードディスクにためた写真を見る
- ハードディスクにためたビデオを見る

※1: この機能を使うには、あらかじめSmartVision/PLAYERでテレビが見られるように設定しておく必要があります。

※2: この機能を使うには、サーバパソコンにSmartVision/SERVERが必要です。



参照

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERについて『もっとテレビを楽しむ本』の「PART7 映像を配信しよう(地上アナログ放送)」



チェック

クライアントパソコンでは、MediaGarageを使ってDVDを見たり、CDを聴いたりすることはできません。パソコンにインストールされているDVDやCDの再生ソフトをご利用ください。

MediaGarageを使用できるパソコンについて

ホームネットワークにつながった次の条件のパソコンで、MediaGarageをインストールして使用できます。

動作必須環境

対象OS	Windows XP Professional Service Pack 2 Windows XP Home Edition Service Pack 2
CPU	Pentium M 1.2GHz以上、Celeron M 1.2GHz以上 Athlon XP-2000+以上
メモリ	256Mバイト以上
グラフィック機能/ サウンド機能	下記の機能をサポートできるグラフィック機能、サウンド機能を有すること ・Windows Media Player 10 以上必須 ・DirectX 9.0c 以上必須 ・マクロメディア社 FlashPlayer7 以上必須
LAN環境 ※MPEG2配信は、 100Mbps以上の 環境を推奨	有線LAN 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ワイヤレスLAN(無線LAN) IEEE802.11a/IEEE802.11g ※使用する環境により十分な通信速度が得られないときは、ワイヤレスLANでのご利用ができない場合があります。 その際は有線LAN環境でご利用ください。



チェック

- ・MediaGarageは、このパソコンのほかに2台までのパソコンで利用できます。
- ・追加セットアッププログラムは、VALUESTAR Xシリーズにのみ搭載されています。
- ・追加セットアッププログラムでのMediaGarageのサポートは、上記の動作必須環境を満たすNEC製のVALUESTAR/LaVieシリーズのみとなります。
- ・追加セットアッププログラムでインストールされたMediaGarageの機能は、クライアントパソコンの環境によって異なります。詳しくは、MediaGarageのオンラインヘルプをご覧ください。

クライアントパソコンでMediaGarageを楽しむまでの流れは、次のようになっています。詳しい手順については、MediaGarageのオンラインヘルプをご覧ください。

- クライアントパソコンにMediaGarageをインストールする
- サーバパソコンのファイアウォールの設定をする
- ホームネットワークにコンテンツを公開する
- クライアントパソコンのファイアウォールを設定する

■ クライアントパソコンにMediaGarageをインストールする

ホームネットワークを使って、サーバパソコンからクライアントパソコンにMediaGarageをインストールします。手順について詳しくは、『もっとテレビを楽しむ本』の「PART7 映像を配信しよう(地上アナログ放送)」をご覧ください。



チェック

MediaGarageのバージョン2.5以前が入ったパソコンをクライアントパソコンとしてご利用になる場合は、クライアントパソコンのMediaGarageをアンインストールしてからこの作業をおこなってください。その場合、以前のバージョンのMediaGarageで利用できた機能の一部が使えなくなることがあります。

■ サーバパソコンと、クライアントパソコンのファイアウォールを設定する

パソコンでセキュリティソフトを使っている場合は、セキュリティソフトのマニュアルをご覧ください。ネットワーク上のパソコン同士が通信できるように設定してください。

● Windowsのファイアウォールの設定

2005年1月以降発売のVALUESTAR、LaVie以外のパソコンをクライアントパソコンにしている場合、クライアントパソコンにWindowsのファイアウォールが設定されているときは、次の手順で設定を変更します。



チェック

- ・Windowsのファイアウォールを使用しているクライアントパソコンすべてに同じ設定をしてください。
- ・ルータを使わずにパソコンをインターネットに直接接続している場合は、この設定はおこなわないでください。

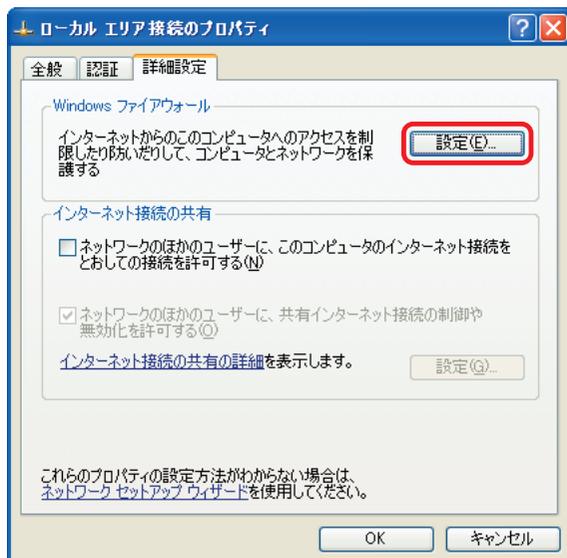
1 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」をクリックして表示される画面で、使用している接続をダブルクリック

「ローカルエリア接続の状態」が表示されます。

2 「全般」タブをクリックして **プロパティ** をクリック

「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

3 「詳細設定」タブの「Windows ファイアウォール」で
設定(E)... をクリック



「Windows ファイアウォール」が表示されます。

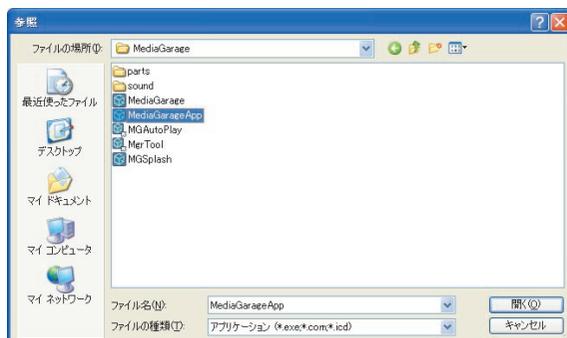
4 「例外」タブをクリックして「プログラムの追加(R)...」をクリックし、「参照」をクリック後、次の項目を登録してから、
OK をクリック

- ・ C:\Program Files\DigiOn\DiXiM Media Server\dmsf.exe
- ・ C:\Program Files\MediaGarage\MediaGarageApp.exe

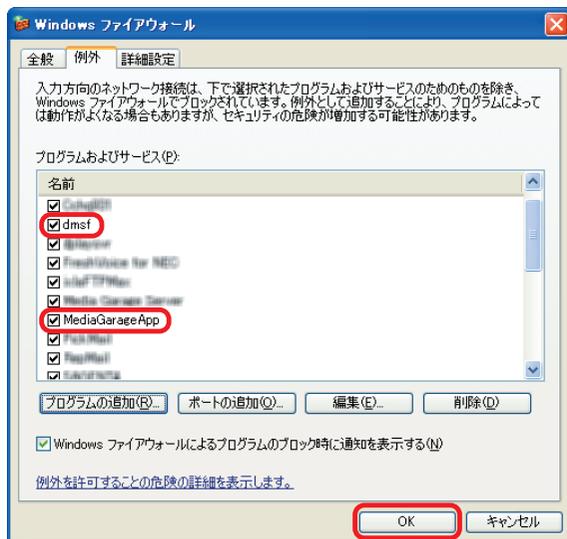


チェック

設定によって、「dmsf.exe」、「MediaGarageApp.exe」は、「dmsf」、「MediaGarageApp」と表示されます。



5 「dmsf」と「MediaGarageApp」、または「MediaGarage」が [] になっているのを確認して
OK をクリック



6 「Windowsセキュリティセンター」を終了する

■ ホームネットワークにコンテンツを公開する

クライアントパソコンを指定してコンテンツを公開します。
サーバパソコンでの作業になります。



参照

コンテンツを公開する手順について
「コンテンツを公開する」(p.79)



ポイント

同じ手順でクライアントパソコンからサーバパソコンを指定して、コンテンツを公開することもできます。
クライアントパソコンのコンテンツを公開すると、サーバパソコンからクライアントパソコンに保存したコンテンツを見られます。

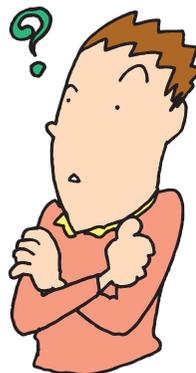
■ ほかのパソコンから使うときの注意

クライアントパソコンのMediaGarageも、サーバパソコンのMediaGarageと同じように使えます(一部の機能を除く)。ただし、次のことに注意してください。

- ・ クライアントパソコンでは、以下の機能は使用できません。
 - DVD/CDの再生
 - DVDへの保存
 - 音楽CDの録音
 - ネット映像
- ・ クライアントパソコンでは、リモコンを利用できません。マウスやキーボードで操作してください。
- ・ クライアントパソコンでテレビを見る場合は、あらかじめSmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERでテレビが見られる状態になっている必要があります。
- ・ テレビ番組を見られるクライアントパソコンは、MediaGarageとSmartVision/PLAYERあわせて同時に1台までです。
- ・ 録画した番組を配信できるクライアントパソコンは、MediaGarageとSmartVision/PLAYERあわせて同時に2台までです。
- ・ MediaGarageとSmartVision/PLAYERの同時使用はできません。

Q&A

MediaGarageやインスタント機能がうまく動かないときや、問題が起きたときはここをご覧ください。



MediaGarageの起動



MediaGarageが起動しない

・ほかのソフトが起動していませんか？

SmartVisionなどの映像を表示するソフトを起動中は、MediaGarageでテレビを見たり、録画した番組を見たりできません。

また、WinDVD、SmartHobby、DVD MovieWriter、DVD-MovieAlbumを起動中はMediaGarageでDVD/CDの機能を使えません。

あらかじめそれらのソフトを終了してからMediaGarageを起動してください。



インスタント機能の起動



「設定が変更されていますのでシステムのアップデートを行います。今すぐ更新しますか？」と画面に表示された

・インスタント機能を起動するとメッセージが表示されることがあります。

「はい」を選ぶと、アップデートがおこなわれます。テレビのチャンネル設定後、インスタント機能を起動するとこのメッセージが画面に表示されます。



チェック

予約録画の開始時刻が近づいていたら、「いいえ」を選んでください。「はい」を選んでアップデートをおこなうと、アップデート中の録画予約はキャンセルされます。

「アップデート情報が見つかりました。システムのアップデートをお勧めします。今すぐ更新しますか？」と表示された

・インスタント機能を起動するとメッセージが表示されることがあります。

「はい」を選ぶと、アップデートがおこなわれます。インスタント機能のアップデートの必要がある場合は、NEC パーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/>)や、「121ポップリンク」から詳細についてもお知らせします。



チェック

予約録画の開始時刻が近づいていたら、「いいえ」を選んでください。「はい」を選んでアップデートをおこなうと、アップデート中の録画予約はキャンセルされます。

「前回インスタント機能利用時から、メモリ容量が変更されました。」と画面に表示された

- メモリなどの構成を変更した後にインスタント機能を起動するとメッセージが表示されることがあります。

この場合、次の手順でインスタント機能を再セットアップしてください。

1 画面に表示された内容をよくお読みになり、「次へ」をクリック

「インスタント機能の再セットアップの準備中です。」の画面が表示されます。

2 「インスタント機能の再セットアップ準備が完了しました。」の画面が表示されたら、「再起動」をクリック

インスタント機能の再セットアップが開始されます。

3 「パソコンを再起動します。」の画面が表示されたら、「再起動」をクリック

Windows を再起動します。

これで、インスタント機能の再セットアップは終了です。

インスタント機能が起動しない、動作がおかしい

- Windows XPが起動していませんか？

Windows XPが起動しているとき、または省電力状態のときは、インスタント機能は起動しません。一度電源を切ってからインスタント機能を起動してください。

電源が切れていても休止状態のときはインスタント機能は起動しません。



参照

電源の切り方について

『準備と設定』第4章の「電源の切り方」

省電力状態について

「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「省電力機能」

- インスタント機能がこわれている可能性があります。いったんインスタント機能を終了して、再起動してみてください。それでも動作がおかしい場合は、次の手順でインスタント機能を再セットアップしてください。



チェック

- メモリの取り付けや取り外しをした場合や、BIOSセットアップユーティリティでビデオメモリサイズの設定を変更した場合、DVD/CDドライブのファームウェアやBIOSをアップデートした場合にインスタント機能が正常に動作しないことがあります。その場合は、インスタント機能を再セットアップしてください。
- ハードディスクの領域を分割してインスタント機能が起動しなくなった場合は、「再セットアップ用DVD/CD-ROM」を作成して「ハードディスクをご購入時の状態に戻して再セットアップ」をおこなってください。詳しくは、『準備と設定』の「第8章 再セットアップする」をご覧ください。

1 パソコン本体の電源を切る

通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押し続けたままにして電源を切ってください。

2 パソコン本体の電源を入れる

3 「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F11】を何度か押す

4 「再セットアップツール」の画面が表示されたら「開始」をクリック

「再セットアップツール」の画面が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順2からやりなおしてください。

5 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、「次へ」をクリック

6 「準備するもの」の画面が表示されたら、必要なものがそろっているか確認し、「次へ」をクリック

7 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、「次へ」をクリック

8 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、「インスタントの再セットアップ」を選び、「次へ」をクリック

9 「インスタントの再セットアップ」の画面が表示されたら「実行」をクリック

10 「パソコンを再起動します。」の画面が表示されたら「再起動」をクリック

11 「パソコンを再起動します。」の画面が表示されたら「再起動」をクリック

これでインスタント機能の再セットアップは完了です。次にインスタント機能を使うときは、「インスタント機能のセットアップ」(p.15)をご覧ください。



リモコン

リモコンを操作しても反応がない、動きが悪い

・リモコンを使用する範囲は正しいですか？

リモコンを使用する範囲や周囲の環境によって、リモコンが正しく動作しない場合があります。使用する範囲や環境を変えてみてください。



参照

リモコンを使用する範囲や環境について
「リモコンについて」(p.16)

・リモコンの電池は正しく入れてありますか？ また、電池が切れていませんか？

乾電池を正しく入れてあるか確認してください。正しく入れてもうまく動かないときは、乾電池が切れているか、乾電池の残量が少なくなっています。その場合は、乾電池を新しいものに入れ替えてください。



参照

電池の入れ方について
『準備と設定』第2章の「リモコンを使う準備をする」

・ウィンドウモードで使用していませんか？



ウィンドウモードでは、MediaGarageのウィンドウが一番前に表示されていないと、リモコンが正しく動作しません。また、ポップアップ画面などが手前に表示されている場合も同様です。

リモコンで操作するときは、MediaGarageを一番前に表示してください。

リモコンに飲み物をこぼしてしまった

・リモコンの使用を中止して、次のように対処してください。

やわらかい布などで水分を拭き取ります。内部に入ってしまったときは、乾電池を取り出し、水分が乾くのを待ってからお使いください。

乾いた後で、ボタンを押しても動作しないなどの不具合があるときは、121コンタクトセンターにお問い合わせください。



チェック

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、故障することがあります。



参照

121コンタクトセンターへのお問い合わせについて
『活用ブック』

テレビが映らない

- ・ **アンテナ線は正しく接続されていますか？**
『準備と設定』をご覧になり、アンテナ線の接続を確認してください。
- ・ **「TV共通設定」の設定は済んでいますか？**
テレビを見るには、『準備と設定』をご覧になり、あらかじめ「TV共通設定」で初期設定を済ませてください。
- ・ **外部入力になっていませんか？**
リモコンのフタを開けて【ビデオ入力】を押すとTV/外部入力の設定を切り換えることができます。
- ・ **ほかのユーザーで、SmartVisionなどを起動したままユーザー切り換えをおこなっていませんか？**
MediaGarageでテレビや録画番組を見ているときや、SmartVisionなどの映像を表示するソフトを起動したままユーザー切り換えをすると、切り換えたユーザーではMediaGarageでテレビや録画番組を見ることはできません。
- ・ **ウイルス対策・セキュリティソフトなどをインストールしませんでしたか？**
MediaGarageは、ファイアウォールソフトなどによってネットワーク通信がブロックされると正しく動作しません。お使いのソフトのマニュアルやヘルプをご覧になり、「dmsf」、「SmartVision TV Application」、および「SmartVision UPnP Contents Manager」には、アクセス権を与えてください。
- ・ **強制終了をした直後、または電源ケーブルを抜き差しした直後ではありませんか？**
この場合、電源を切った状態から「ぱっと観テレビ」ですぐにテレビを見ようとしても、画面には「映像が表示されるまでしばらくお待ちください」と表示され、すぐにはテレビ放送は表示されません。故障ではなく、しばらくするとテレビ放送は表示されます。次回起動時より通常どおり「ぱっと観テレビ」がご覧になれる。
- ・ **画面の解像度を変更していませんか？**
VALUESTAR Wの場合は、1,360×768ピクセルでのみテレビ機能が利用可能となります。
その他のモデルの場合は、1,680×1,050ピクセルでのみテレビ機能が利用可能となります。

映像が乱れる(コマ落ちする)

・ほかのソフトが起動していませんか？

パソコンのCPU使用率が高くなると映像がコマ落ちします。ほかのソフトを終了してから、MediaGarageを起動してください。

・「ウイルスバスター」の自動アップデート確認で、コマ落ちしたり音飛びすることがあります。次の手順をおこなってください。

- 1 通知領域にある (ウイルスバスターのアイコン) を右クリック
- 2 「メイン画面を起動」をクリック
- 3 「インテリジェントアップデート」の右にある「設定する」をクリック
- 4 「アップデート設定」で「インテリジェントアップデート(自動アップデート)を有効にする」の をクリックして にする
- 5 「適用」をクリック

「インテリジェントアップデート」を無効にすると、ウイルス定義ファイルや製品の更新(アップデート)が自動的におこなわれなくなります。画面いっぱいに表示されるソフトを終了した後は、「インテリジェントアップデート」をするように設定を変更するか、最低1週間に1回は手動で更新をおこなってください。

テレビの画面が白っぽい

・Visualボタンを押してください。

本体前面またはディスプレイの「Visualボタン」を押すと、色補正がおこなわれ、メリハリのついた見やすい表示にできます。



参照

ウイルスバスターの自動アップデートについて

 「サポートナビゲーター」「安心安全に使う」「ウイルス感染の防止」「ウイルス対策ソフトを更新する」「インテリジェントアップデート(自動アップデート)を無効にする」



チェック

アップデートの確認は、番組を視聴していないときにおこなってください。



参照

Visualボタンについて

『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「テレビを見る」

■ テレビランプが点滅し続ける

・自動ログオンの設定はできていますか？

複数のユーザーを設定している場合や、パスワードを設定している場合は、自動的にログオンするように設定しておく必要があります。

また、テレビランプが点滅し続けている状態で、リモコンの【テレビ表示/終了】を押すと、テレビ画面が終了し、Windowsの状態が確認できます。パスワード入力画面が表示されているときは、テレビ視聴できるユーザーのパスワードを入力してください。Windows起動後、MediaGarageが起動します。



参照

自動ログオンの設定について
「自動ログオンの設定をする」(p.110)

■ 番組表

■ 番組表が表示されない

・番組表は受信されていますか？

番組表が受信されるまで、番組表は表示されません。番組表は、SmartVisionで受信します。地上アナログ放送では、インターネットから番組表を受信できます。デジタル放送の番組表は、いつでも受信できます。



参照

番組表の受信について
『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「番組表を使う」

■ 地上アナログ放送の番組表が2日分しか表示されない

・ご利用の地域はどこですか？

ご利用の地域によって、放送されている番組情報が異なります。

地上アナログ放送の番組表は通常、最大8日分が配信されます。ただし北陸朝日放送および静岡朝日テレビのエリアでは7日分、北九州エリアのNHK総合・教育に関しては2日分の配信となります。

この日数は、今後予告なく変更される可能性があります。



参照

ADAMS-EPGについて
詳しくは、<http://www.tadv.jp/service/adams.html> をご覧ください。
※アドレスは予告なく変更になる場合があります。



録画予約



録画予約した番組が録画されていない

- ・ Windowsのログオンパスワードを設定・変更していませんか？

Windowsのログオンパスワードを新たに設定または変更したときは、「自動ログオン」の設定を変更する必要があります。

「TV共通設定」の「自動ログオンの設定」で設定を変更してください。

- ・ 「結果リスト」で予約実行結果を確認してください。「結果リスト」に予約実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると番組名の右に  と表示されます。



参照

自動ログオンの設定について
「自動ログオンの設定をする」(p.110)



参照

予約実行結果の確認について
「予約内容を確認/変更する」(p.44)

ビデオ、タイトル一覧に録画した番組が見あたらない、再生できない

- ・ 録画が失敗していませんか？

何らかの事情で予約録画が失敗した場合は、録画番組一覧に表示されません。

予約録画が成功しているかどうかは、結果リストで確認することができます。

- ・ DVD-RAMに直接録画していませんか？

SmartVisionでDVD-RAMに直接録画した番組は、VIDEOリストには表示されません。「DVD/CD」から再生してください。



参照

予約実行結果の確認について
「予約内容を確認/変更する」(p.44)



ビデオ

シーンインデックスが表示されない

- ・ ビデオは地上アナログ放送を録画した番組ですか？
シーンインデックスは、MediaGarageとSmartVisionで録画した地上アナログ放送の番組でのみ表示されます。それ以外のビデオデータでは表示されません。



チェック

SmartVisionでファイル出力した録画番組を再生するときも、シーンインデックスは表示されません。



インターネットに接続しているのに「インターネットに接続されていません」と表示される

- ・ Internet Explorerの設定がオフラインになっていませんか？

「スタート」-「すべてのプログラム」-「Internet Explorer」をクリックして、Internet Explorerを起動します。「ファイル」メニューの「オフライン作業」にチェックが付いている場合は、クリックしてチェックを外してください。

- ・ 無線LANが接続されるまで時間がかかっていませんか？

無線LANの場合、接続されるまでしばらく時間がかかることがあります。無線LANの接続を確認してください。

ユーザーを切り換えても映像が再生されたままになる

- ・ ネット映像を別のユーザーで表示したままになっていませんか？

ネット映像を表示していると、別のユーザーに切り換えても映像が再生されたままになります。もとのユーザーに切り換えて、ネット映像を終了するか、ログオフしてください。



その他

MediaGarageの機能が使用できない

- ・ インスタント機能を起動していませんか？

インスタント機能では、MediaGarageと使用できる機能が異なります。インスタント機能を終了して、Windows XPを起動してから、MediaGarageを起動してください。

パソコンに保存されたAVコンテンツが表示できない

・ AVコンテンツは公開されていますか？



MediaGarageでAVコンテンツを表示するには、「コンテンツ管理ツール」で、コンテンツが入ったフォルダを公開してください。またはSmartHobbyでMediaGarageと連携する操作をおこなってください。



参照

コンテンツ管理ツールについて
MediaGarageのオンラインヘルプ

・ AVコンテンツの保存場所は正しいですか？



インスタント機能でAVコンテンツを表示するには、コンテンツを次の場所に保存してください。

・ 音楽データ

「マイコンピュータ」-「共有ドキュメント」-「共有ミュージック」フォルダ (C:\¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥My Music)

・ 動画データ

「マイコンピュータ」-「共有ドキュメント」-「共有ビデオ」フォルダ (C:\¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥My Videos)

・ 画像(写真)データ

「マイコンピュータ」-「共有ドキュメント」-「共有ピクチャ」フォルダ (C:\¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥My Pictures)

音が出ない、音が大きすぎる

・ 音量を調節してください。

リモコンの【音量調節】、パソコン本体またはディスプレイの音量調節ボタン、またはキーボードで音量を調節してください。ミュート(消音)になっていると音が出ません。ミュートを解除してください。

 インスタント機能を使用中に「予約録画の開始時刻が近づいています。インスタントを終了して録画に備えますか？」と画面に表示された。

・テレビの録画予約をしていませんか？

予約録画はWindows XP上で実行されるため、テレビの録画予約をしている場合は、予約時間の約10分前になるとメッセージが表示されます。予約録画を実行する場合は「終了して録画に備える」を選んで^(決定)を押してください。予約をキャンセルしてインスタント機能の利用を続ける場合は「録画をキャンセルする」を選んで^(決定)を押してください。

どちらも選択しなかった場合は、約30秒後に自動的に「終了して録画に備える」が選択され、インスタント機能を終了します。



チェック

- ・録画予約の時間が近づいているときにインスタント機能を起動した場合は、このメッセージは表示されることがあります。テレビ予約録画をする場合は、インスタント機能を終了し、Windows XPを起動しておくことをおすすめします。
- ・「録画をキャンセルする」を選ぶと予約時刻の最も近い録画予約がキャンセルされます。
- ・録画予約の設定について詳しくは、『もっとテレビを楽しむ本』をご覧ください。

 タイトル、ガイドの表示方法を変えたい

・「機能選択メニュー」で「画面表示」を選んでください。タイトルやガイドの表示方法を次の順で切り換えられます。

- ・画面表示(常に表示):タイトルやガイドを常に表示する
- ・画面表示(常に隠す):タイトルやガイドを常に隠す
- ・画面表示(自動モード):タイトルやガイドを自動的に隠す

※以下繰り返し

 音量や輝度の設定を変更してもインスタント機能を再起動するともとの設定に戻ってしまう 

・インスタント機能のセットアップ中に音量や輝度などを変更しませんでしたか？

インスタント機能のセットアップ中に音量や輝度などの変更をおこなうと、設定の変更が保存されなくなります。この場合は、インスタント機能を再セットアップしてください。

再セットアップ後にインスタント機能を起動し、インスタント機能のセットアップが始まったら、アップデート処理完了のメッセージが表示され、自動的に電源が切れるまでほかの操作をおこなわないでください。



参照

インスタント機能の再セットアップについて
「インスタント機能が起動しない、動作がおかしい」
(p.87)

 MediaGarageのテレビ機能を利用中にエラーメッセージで、再起動するように表示された。またはMediaGarageが操作できなくなった 

MediaGarageのテレビ機能を使っているときに、エラーメッセージで再起動するように表示されたときは、パソコンを再起動してください。また、MediaGarageの操作ができなく（「応答なし」の状態）になったときは、【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を押して、表示された画面でMediaGarageを終了させ、MediaGarageを起動しなおしてください。

MediaGarageを起動しなおしても機能が回復しない場合は、次のように操作してください。

●VALUESTAR Wの場合

パソコンの電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。約30秒そのままの状態にした後、電源ケーブルを差してパソコンの電源を入れてください。パソコン本体の放電がおこなわれ、機能が回復する場合があります。

●その他のモデルの場合

パソコンの電源を切り、ディスプレイの電源ケーブルをコンセントから抜いてください。約30秒そのままの状態にした後、電源ケーブルを差してパソコンの電源を入れてください。機能が回復する場合があります。

操作一覧



「テレビ」の操作



地上アナログ放送



機能	リモコンの操作	マウスの操作
チャンネルを切り換える	・ 11 ～ 12 を押す ・ △ 、 ▽ を押す	↑ 、 ↓ をクリック
早送りをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1※4	早送り ▶▶ を押す	▶▶ をクリック
巻き戻しをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1※4	巻き戻し ◀◀ を押す	◀◀ をクリック
一時停止をする※1	一時停止 ⏸ を押す	⏸ をクリック
通常再生に戻す※1	再生 ▶ を押す	▶ をクリック
前のタイムシフト位置にジャンプする※1	◀◀ を押す	◀◀ をクリック
最新のタイムシフト位置にジャンプする※1	▶▶ を押す	▶▶ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】 を押す	マウスを動かす
音量を調節する※2	+ 、 - を押す	+ 、 - をクリック
消音/消音解除をする	【消音】 を押す	⏶ をクリック
スタジアム表示/ノーマル表示/ワイド表示/ズーム表示を切り換える※5	【ワイド切換】 を押す	-(機能選択メニューで、「ノーマル切り換え/ワイド切り換え/ズーム切り換え/スタジアム切り換え」を選択する)
録画をする(押すごとに「停止を押すまで録画」→「この番組終了まで録画」→「30分間録画」→「60分間録画」→「120分間録画」→「停止を押すまで録画」…と変わります)	録画 📺 を押す	📺 をクリック
録画を停止する	停止 ⏹ を押す	⏹ をクリック
音声モードを切り換える※1※3	【音声切換】 を押す	音声切換 をクリック
入力を切り換える(TV/ビデオ入力)	【ビデオ入力】 を押す	ビデオ入力 をクリック

※1：タイムシフトモードのときのみ可能です。タイムシフトモードは地上アナログ放送のときのみ可能です。

※2：【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

※3：SmartVisionの設定で、音声設定が「主音声のみ」、「副音声のみ」の場合は切り換えできません。

※4：速度はおおよその目安の値です。

※5：ウィンドウモードの場合は、ワイド表示固定となります。

デジタル放送(地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送)



機能	リモコンの操作	マウスの操作
チャンネルを切り換える	<ul style="list-style-type: none"> ・⏪～⏩を押す ・△、▽を押す ・【チャンネル番号入力】を押し、⏪～⏩で3桁の番号を入力する 	⬆ 、 ⬇ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※ ¹	+ 、 - を押す	+ 、 - をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	⏸ をクリック
スタジアム表示/ノーマル表示/ワイド表示/ズーム表示を切り換える※ ² ※ ⁴	【ワイド切換】を押す	—(機能選択メニューで、「ノーマル切り換え/ワイド切り換え/ズーム切り換え/スタジアム切り換え」を選択する)
録画をする(押すごとに「停止を押すまで録画」→「この番組終了まで録画」→「30分間録画」→「60分間録画」→「120分間録画」→「停止を押すまで録画」…と変わります)	録画 ⏺ を押す	⏺ をクリック
録画を停止する	停止 ⏹ を押す	⏹ をクリック
音声モードを切り換える※ ³	【音声切換】を押す	音声切換 をクリック
入力を切り換える(TV/ビデオ入力)	【ビデオ入力】を押す	ビデオ入力 をクリック
字幕放送を表示する	【字幕】を押す	字幕 をクリック
連動データ放送を表示/非表示する	【d】を押す	d をクリック
連動データ放送で色のついた項目を選ぶ	【カラー】のどれかを押す	青 ～ 黄 をクリック
連動データ放送で項目を選ぶ	⬆ 、 ⬇ 、 ⬅ 、 ➡ を押す	⬆ ～ ➡ をクリック
連動データ放送で、選んだ項目を決定する	決定 を押す	決定 をクリック

※¹：【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

※²：画面比率4:3の番組でのみ切り換えができます。

※³：SmartVisionの設定で、音声設定が「主音声のみ」、「副音声のみ」の場合は切り換えできません。

※⁴：ウィンドウモードの場合は、ワイド表示固定となります。

機能選択メニューの操作

項目	内容
番組表(放送中)表示	今放送中の番組一覧を表示します
番組表表示	番組表を表示します
番組詳細情報表示	今見ている番組について詳しく表示します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)	ガイドの表示方法を変更します
放送切り換え	地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、CS1、CS2を切り換えます
字幕切り換え※ ¹	字幕の表示方法を切り換えます
音声切り換え※ ¹	音声モードを切り換えます
スタジアム切り換え/ノーマル切り換え/ワイド切り換え/ズーム切り換え※ ² ※ ⁴	映像の表示方法を切り換えます
画質変更	輝度/コントラスト/シャープネス/色合い/カラー強度の設定をします※ ⁵
ライブ切り換え/タイムシフト切り換え※ ³	ライブモードとタイムシフトモードを切り換えます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※¹: 切り換えに対応していない番組では表示されません。

※²: 画面比率4:3の番組でのみ切り換えができます。

※³: 地上アナログ放送を見ているときのみ表示されます。

※⁴: ウィンドウモードの場合は、ワイド表示固定となります。

※⁵: 設定できる内容はモデルによって異なります。

「番組表」の操作



機能	リモコンの操作	マウスの操作
チャンネルを変えたり、ジャンルや時間を選んだりする	◀、▶ を押す	◀、▶ をクリック
前の日の番組表を表示する	◀◀ を押す	◀◀ をクリック
次の日の番組表を表示する	▶▶ を押す	▶▶ をクリック
番組表の表示方法を切り換える(ジャンル別/地上アナログ/地上デジタル/BS/CS1/CS2/時間別)	番組表  を押す	番組表 をクリック
番組を選ぶ	↑、↓ を押す	番組名をポイント
録画する番組を決める	番組を選んで  を押す	番組名をクリック

機能選択メニューの操作

項目	内容
番組録画予約	選んでいる番組の録画予約をします
録画予約変更*	録画予約を変更します
番組詳細情報表示	選んでいる番組について詳しく表示します
録画予約削除*	録画予約を取り消します
予約一覧表示	録画予約を一覧表示します
番組表(地上アナログ/地上デジタル/BS/CS1/CS2/ジャンル別/時間別)表示	番組表の表示方法を切り換えます(地上アナログ/地上デジタル/BS/CS1/CS2/ジャンル別/時間別)
番組タイトル並べ替え	番組の並べ方の規則を変えます
ADAMS-EPGについて	ADAMSからの情報を表示します
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

*: 録画予約している番組を選んだときのみ表示されます。



「ビデオ」の操作



機 能	リモコンの操作	マウスの操作
早送りをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1※6	早送り ▶▶ を押す	▶▶ をクリック
巻き戻しをする(押すごとに3倍→10倍→50倍→3倍…と速度が変わります)※1※6	巻き戻し ◀◀ を押す	◀◀ をクリック
一時停止をする	一時停止 ⏸ を押す	▶▶ をクリック
通常再生に戻す	再生 ▶ を押す	▶▶ をクリック
前のシーン、または15秒前にジャンプする※1	◀◀ を押す	◀◀ をクリック
次のシーン、または15秒後にジャンプする※1	▶▶ を押す	▶▶ をクリック
再生を停止する	停止 ■ を押す	■ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※2	⏪、⏩ を押す	⏪、⏩ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	⏵ をクリック
音声モードを切り換える※1※3	【音声切換】を押す	音声切換 をクリック
スタジアム表示/ノーマル表示/ワイド表示/ズーム表示を切り換える※4※5	【ワイド切換】を押す	-(機能選択メニューで、「ノーマル切り換え/ワイド切り換え/ズーム切り換え/スタジアム切り換え」を選択する)

※1: SmartVision、MediaGarageで録画した番組データでのみ使用できます。

※2: MediaGarageの場合、【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

※3: SmartVisionの設定で、音声設定が「主音声のみ」、「副音声のみ」で録画したデータの場合は切り換えできません。

※4: 画面比率4:3の番組を録画したビデオでのみ切り換えができます。スタジアム表示は、SmartVision、MediaGarageで録画したデータでのみ可能です。

※5: ウィンドウモードの場合は、ワイド表示固定となります。

※6: 速度はおおよその目安の値です。

機能選択メニューの操作

項目	内容
再生 ^{※1}	選んでいるビデオを再生します
書き込みマークを付ける ^{※1※3※5}	DVDに保存する録画番組を選びます
書き込みマークを消す ^{※1※3※5}	DVDに保存する録画番組の選択を解除します
DVD作成 ^{※1※5}	書き込みマークを付けた録画番組をDVDに保存します
ビデオ詳細情報表示	選んでいる(見ている)ビデオの情報を表示します
ビデオタイトル並べ替え ^{※1}	ビデオの並べ方の規則を変えます
リピート再生モード/リピート再生モード解除	ビデオの繰り返し再生とその解除をします
シャッフル再生モード/シャッフル再生モード解除	ビデオのランダム再生とその解除をします
削除 ^{※1※5}	ビデオを削除します
ビデオタイトル一覧 ^{※2}	ビデオ一覧を表示します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード) ^{※2}	ガイドの表示方法を変更します
シーンインデックス表示/消去 ^{※2※3}	シーンの一覧の表示と消去を切り換えます
ノーマル切り換え/ワイド切り換え/ズーム切り換え/スタジアム切り換え ^{※2※4}	映像の表示方法を切り換えます
始めから再生 ^{※2}	映像を最初から再生します
オートオフタイマー ^{※6}	指定時間後に電源が切れます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1: ビデオ一覧の画面で表示されます。

※2: ビデオ再生中に表示されます。

※3: SmartVision、MediaGarageで録画した地上アナログ放送の番組データ、およびコピーフリーのデジタル放送の番組をアナログ変換した番組データでのみ使用できます。

※4: 画面比率4:3の番組を録画したビデオでのみ切り換えができます。スタジアム表示は、SmartVision、MediaGarageで録画したデータでのみ可能です。

※5: MediaGarageのみ表示されます。

※6: インスタント機能のみ表示されます。



「ネット映像」の操作



映像リスト

機能	リモコンの操作	マウスの操作
同じ映像リスト内を移動する	上下左右の方向キーを押す	映像リストをクリック
映像を早送りする	早送り (2x) を押す	▶▶ をクリック
映像を巻戻しする	巻戻し (4x) を押す	◀◀ をクリック
再生中の映像の先頭に戻る	◀◀ を押す	◀ をクリック
次の映像に移る	▶▶ を押す	▶ をクリック
映像の一時停止をする	一時停止 (II) を押す	⏸ をクリック
再生する	再生 (▶) を押す	▶ をクリック
再生を停止する※3	停止 (■) を押す	■ をクリック
映像を全画面表示する※1	【画面切替】を押す	映像をクリック
音量を調節する※2	音量増 (+)、減 (-) を押す	音量スライダーで調節する
消音/消音解除をする	【消音】を押す	🔊 をクリック

※1：通常モード→全画面表示→通常モード…というように切り換わります。

※2：【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

※3：全画面表示中に再生を停止すると通常モードになります。



「DVD」の操作



機 能	リモコンの操作	マウスの操作
早送りをする	早送り (F) を押す	▶▶ をクリック
巻き戻しをする	巻き戻し (G) を押す	◀◀ をクリック
一時停止をする	一時停止 (H) を押す	▶ をクリック
通常再生に戻す	再生 (I) を押す	▶ をクリック
前のチャプタに移る	◀◀ を押す	◀◀ をクリック
次のチャプタに移る	▶▶ を押す	▶▶ をクリック
再生を停止する	停止 (J) を押す	■ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する※1	⊕、⊖ を押す	⊕、⊖ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	⊗ をクリック
音声モードを切り換える※2	【音声切換】を押す	音声切換 をクリック
DVDトップメニューを表示する※2	【DVDトップメニュー】を押す	トップ をクリック
DVDメニューを表示する※2	【DVDメニュー】を押す	メニュー をクリック
字幕を切り換える※2	【字幕】を押す	— (機能選択メニューで「字幕言語切り換え」を選択する)

※1：MediaGarageの場合、【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

※2：機能に対応したDVDでのみ動作します。

機能選択メニューの操作

項目	内容
DVDトップメニュー※1	DVDのトップメニューを表示します
DVDメニュー※1	DVDのメニューを表示します
リピート演奏モード/リピート演奏モード解除	今見ているチャプタの繰り返し再生とその解除をします
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)	ガイドの表示方法を変更します
アングル切り換え※3※4	アングルを切り換えます
音声切り換え※3※4	音声を切り換えます
字幕言語切り換え※3※4	字幕言語を切り換えます
再生方式設定※1※2※5	アングル/音声/字幕言語/アナログスピーカの設定を切り換えます
ワイド切り換え/パン&スキャン切り換え/ノーマル切り換え	映像の表示方法を切り換えます
サラウンド(スピーカ/ヘッドホン/AUTHENSURROUND/無効)	音響効果を切り換えます
画質設定※5	輝度/コントラスト/シャープネス/色合い/カラー強度の設定をします※6
始めから再生	DVDの最初から再生します
ディスク取り出し	DVDを取り出します
オートオフタイマー※5	指定時間後に電源が切れます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1: 機能に対応したDVDでのみ使用できます。

※2: アナログスピーカでは、内蔵スピーカからの音声出力設定を変更します。設定をOFFにすると、光デジタルオーディオ出力や、5.1chサラウンドに対応します。

※3: MediaGarageのみ表示されます。

※4: 機能に対応したDVDでのみ表示されます。

※5: インスタント機能のみ表示されます。

※6: 設定できる内容はモデルによって異なります。

「CD」の操作



機 能	リモコンの操作	マウスの操作
早送りをする	早送り (F) を押す	▶▶ をクリック
巻き戻しをする	巻戻し (B) を押す	◀◀ をクリック
一時停止をする	一時停止 (II) を押す	▶▶ をクリック
通常再生に戻す	再生 (▶) を押す	▶▶ をクリック
再生中の曲の先頭に戻る。先頭の場合はひとつ前の曲に戻る	◀◀ を押す	◀◀ をクリック
次の曲に移る	▶▶ を押す	▶▶ をクリック
再生を停止する	停止 (■) を押す	■ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する*	⬆、⬇ を押す	⬆、⬇ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	ⓧ をクリック

※: MediaGarageの場合、【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

機能選択メニューの操作

項 目	内 容
再生※1	選んだ曲から再生を始めます
録音※2	CDの曲を録音します
リピート演奏モード/リピート演奏モード解除	曲を繰り返し再生する設定(1曲/全曲)を切り換えます
シャッフル演奏モード/シャッフル演奏モード解除	曲のランダム再生とその解除をします
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)	ガイドの表示方法を変更します
ディスク取り出し	CDを取り出します
オートオフタイマー※3	指定時間後に電源が切れます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1: CD曲選択の画面で表示されます。

※2: MediaGarageのみ表示されます。

※3: インスタント機能のみ表示されます。



「音楽」の操作



機 能	リモコンの操作	マウスの操作
一時停止をする	一時停止 (II) を押す	▶▶ をクリック
通常再生に戻す	再生 (▶) を押す	▶▶ をクリック
再生中の曲の先頭に戻る。曲の先頭の場合はひとつ前の曲に戻る	◀◀ を押す	◀◀ をクリック
次の曲に移る	▶▶ を押す	▶▶ をクリック
再生を停止する	停止 (■) を押す	■ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する*	⊕、⊖ を押す	⊕、⊖ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	⊗ をクリック

※: MediaGarageの場合、【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

機能選択メニューの操作

項 目	内 容
再生*1	選んだ曲を再生します
曲目一覧*2	曲目一覧に戻ります
曲詳細情報表示	選んだ曲の情報を表示します
リピート演奏モード/リピート演奏モード解除	曲を繰り返し再生する設定(1曲/全曲)を切り換えます
シャッフル演奏モード/シャッフル演奏モード解除	曲のランダム再生とその解除をします
スライド設定	スライド表示効果を設定します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)*2	ガイドの表示方法を変更します
曲目並べ替え*1	曲の並べ方の規則を変えます
削除*1*3	曲を削除します
オートオフタイマー*4	指定時間後に電源が切れます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1: 音楽一覧の画面で表示されます。

※2: 音楽再生中に表示されます。

※3: MediaGarageのみ表示されます。

※4: インスタント機能のみ表示されます。

「写真」の操作



機 能	リモコンの操作	マウスの操作
一枚ずつ見ているときは次の写真を表示する。スライドを表示しているときは早送りをする	早送り ▶▶ を押す	▶▶ をクリック
一枚ずつ見ているときは前の写真を表示する。スライドを表示しているときは巻き戻しをする	巻き戻し ◀◀ を押す	◀◀ をクリック
アルバムの最初の写真を表示する	◀◀◀ を押す	◀◀◀ をクリック
アルバムの最後の写真を表示する	▶▶▶ を押す	▶▶▶ をクリック
一時停止をする	一時停止 ⏸ を押す	⏸ をクリック
通常再生に戻す	再生 ▶ を押す	▶ をクリック
再生を停止する	停止 ■ を押す	■ をクリック
全画面表示と、タイトルバー・コマンドバー表示を切り換える	【画面切換】を押す	マウスを動かす
音量を調節する*	⊕、⊖ を押す	⊕、⊖ をクリック
消音/消音解除をする	【消音】を押す	⊗ をクリック

※: MediaGarageの場合、【音量調節】はWindowsのボリュームコントロールに連動しています。

機能選択メニューの操作

項 目	内 容
スライド開始※1※2※3	写真を順番に表示します
スライド設定	スライド表示効果を設定します
アルバム並べ替え※1	アルバムの並べ方の規則を変えます
写真詳細情報表示※2※3※4	選んでいる写真の詳細情報を表示します
並べ替え※2	写真の並べ方の規則を変えます
スライド終了※4	スライドを終了します
画面表示(常に表示/常に隠す/自動モード)※3※4	ガイドの表示方法を変更します
写真インデックス表示/消去※3※4	写真の縮小一覧の表示と消去を切り換えます
削除※2※5	写真を削除します
オートオフタイマー※6	指定時間後に電源が切れます
このメニューを消す	機能選択メニューを閉じます

※1: 写真一覧の画面で表示されます。

※2: 写真選択の画面で表示されます。

※3: 写真表示の画面で表示されます。

※4: スライドを再生中に表示されます。

※5: MediaGarageのみ表示されます。

※6: インスタント機能のみ表示されます。

付録

自動ログオンの設定をする

このパソコンでは、リモコンの【電源】ボタン※を押したときに、自動的に決まったユーザーアカウント(通常は、このパソコンをセットアップしたユーザーアカウント)でWindowsにログオンしてテレビ機能を使用できるように設定されています。

※VALUESTAR Wでは、パソコン本体の電源スイッチを押しても同じ動作になります。

その他のモデルでは、ディスプレイの電源スイッチを押しても同じ動作になります。

自動的にログオンするユーザーアカウントに、新たにパスワードを設定したり、パスワードを変更したとき、ログオンするユーザーアカウントを変えたいときは、次の手順で設定してください。



チェック

パスワードを設定したり、変更したときにこの設定をしていないと、Windowsが正しく起動せず、テレビランプが点滅したままになります。



参照

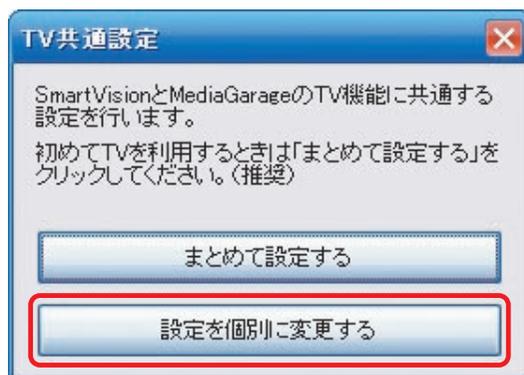
テレビランプが点滅したままになったとき
「テレビランプが点滅し続ける」(p.92)

- 1 「ソフトナビゲーター」の「パソコンの設定」-「テレビ機能の設定をする」-「TV共通設定」の「ソフトを起動する」をクリック

「TV共通設定」が起動します。

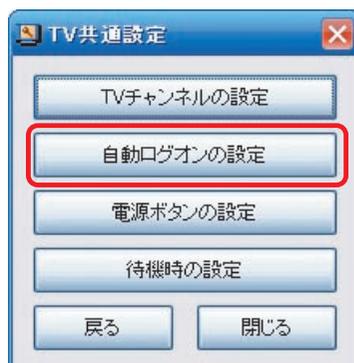
2

設定を個別に変更する をクリック



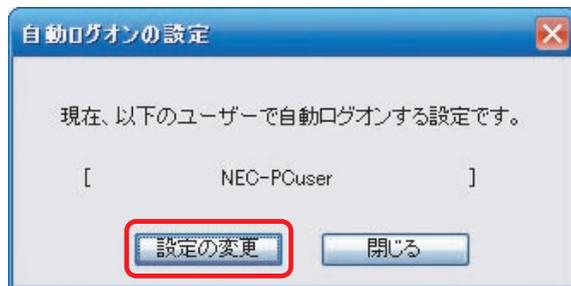
3

自動ログオンの設定 をクリック



「自動ログオンの設定」画面が表示されます。

4 「設定の変更」をクリック



5 「ユーザー名」欄の▼をクリックして自動ログオンをするユーザーアカウントを選び、「パスワード」欄にそのユーザーのログオンパスワードを入力する



チェック

- ・パスワードは、*で表示されます。
- ・選んだユーザーアカウントにパスワードが設定されていない場合は、パスワードを入力できません。

6 OKをクリック

7 閉じるをクリック

これで、「電源ボタンの設定」(p.112)で「テレビ起動(パソコン連動)」に設定されている場合、リモコンの【電源】ボタンを押したときに、自動的に設定したユーザーアカウントでWindowsにログオンするようになります。また、番組の予約録画、予約視聴、および番組表受信の場合も自動的にログオンするようになります。



ポイント

リモコンの【アナログ】、【デジタル】、および【BS/CS】ボタンを押したときも、【電源】ボタンと同様にテレビ画面を表示し、自動ログオンします。

パソコンの起動方法を変える

このパソコンは、リモコンの【電源】ボタン*を押したときに、テレビとWindowsを同時に起動します。

※VALUESTAR Wでは、パソコン本体の電源スイッチを押しても同じ動作になります。

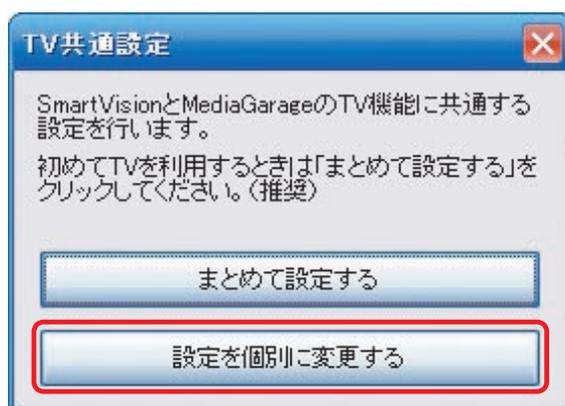
その他のモデルでは、ディスプレイの電源スイッチを押しても同じ動作になります。

普通のパソコンのように、【電源】ボタンを押したときにWindowsのみが起動するようにしたいときは、次の手順で設定してください。

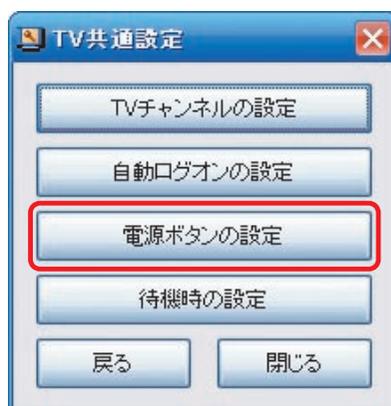
- 1 「ソフトナビゲーター」の「パソコンの設定」-「テレビ機能の設定をする」-「TV共通設定」の「ソフトを起動する」をクリック

「TV共通設定」が起動します。

- 2 「設定を個別に変更する」をクリック

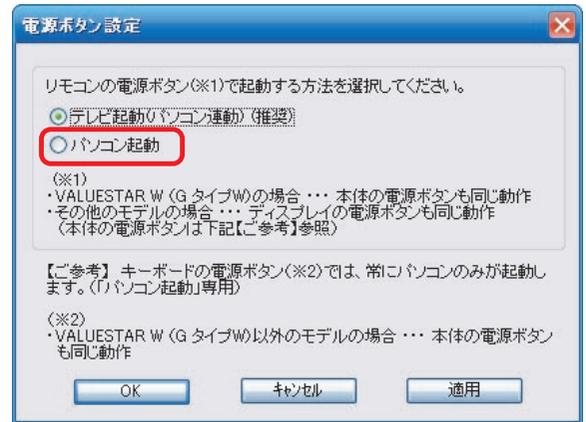


- 3 「電源ボタンの設定」をクリック



「電源ボタン設定」画面が表示されます。

4 「パソコン起動」をクリックして にする



5 をクリック

6 をクリック

これで、リモコンの【電源】ボタンを押したときにWindowsのみが起動するようになります。テレビとパソコンが起動する設定に戻りたいときは、手順4で「テレビ起動(パソコン連動)」を  にしてください。

チェック

リモコンの【アナログ】、【デジタル】、および【BS/CS】ボタンを押したときは、【電源】ボタンとは異なり、Windowsが起動した後に「MediaGarage」が起動し、対応した放送の番組が表示されます。

ポイント

VALUESTAR Wでは、キーボードの電源スイッチを押すと、常にWindowsのみが起動します。その他のモデルでは、キーボードまたはパソコン本体の電源スイッチを押すと、常にWindowsのみが起動します。

「ぱっと観テレビ」機能の設定をする

このパソコンは、いつでもすぐにテレビを表示できる「ぱっと観テレビ」機能があります。通常は、「ぱっと観テレビ」機能は有効になっていますが、無効にすることで省電力状態またはパソコンの電源を切ったときの消費電力を少なくすることができます。



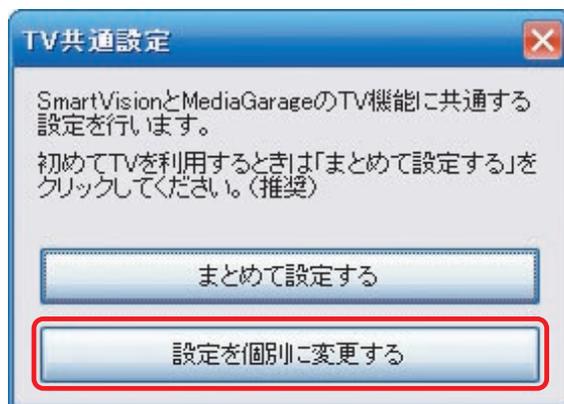
チェック

- ・「ぱっと観テレビ」機能が無効にすると、【電源】ボタン(電源スイッチ)を押してからテレビ画面が表示されるまでにかかる時間が長くなります。
- ・パソコンがスタンバイ状態のときは「ぱっと観テレビ」機能が有効になります。

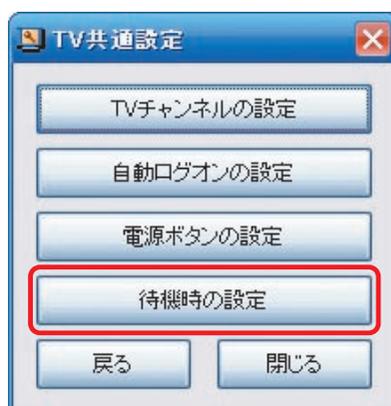
1 「ソフトナビゲーター」の「パソコンの設定」-「テレビ機能の設定をする」-「TV共通設定」の「ソフトを起動する」をクリック

「TV共通設定」が起動します。

2 「設定を個別に変更する」をクリック

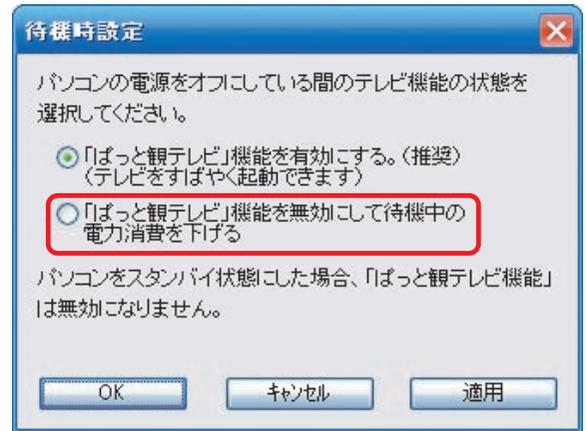


3 「待機時の設定」をクリック



「待機時設定」画面が表示されます。

- 4 「ぱっと観テレビ」機能を無効にして待機中の電力消費を下げるとして、にする



- 5 をクリック

- 6 をクリック

これで、「ぱっと観テレビ」機能が無効になります。「ぱっと観テレビ」機能を有効にしたいときは、手順4で「「ぱっと観テレビ」機能を有効にする」をにしてください。



ポイント

リモコンの【アナログ】、【デジタル】、および【BS/CS】ボタンを押したときの機能も、【電源】ボタンの設定と同様になります。

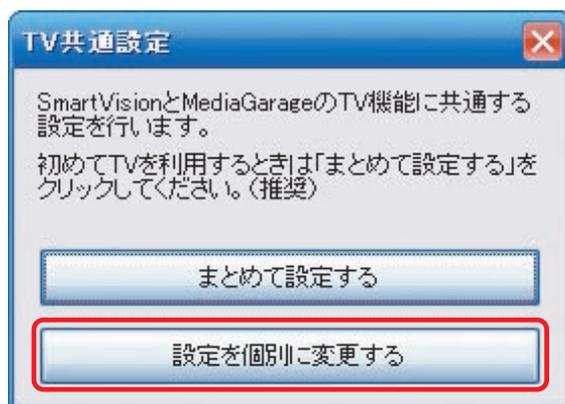
チャンネルの設定をする

引越しなどで、チャンネルが変更になったときは、次の手順でチャンネルを再設定できます。

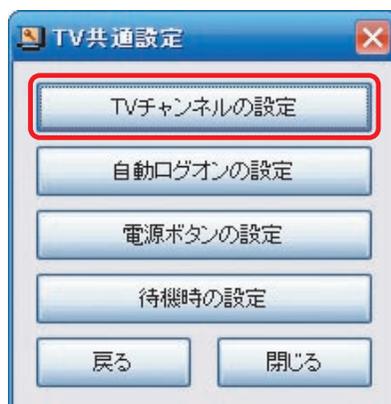
- 1 「ソフトナビゲーター」の「パソコンの設定」-「テレビ機能の設定をする」-「TV共通設定」の「ソフトを起動する」をクリック

「TV共通設定」が起動します。

- 2  をクリック



- 3  をクリック



「チャンネル設定」画面が表示されます。この後の手順は、『準備と設定』第3章の「「TV共通設定」で設定する(デジタルハイビジョンTVモデルの場合)」をご覧ください。



他のソフトとの関係

	MediaGarage・インスタント機能	SmartVision	SmartHobby
テレビ	リモコンによる操作を主体として、テレビを楽しむことができます。 タイムシフトモード(さかのぼり)/ライブモード、シーンインデックスなどはSmartVisionと同様に利用できます。 ^{※1} ※2※3	マウス・キーボードによる操作を主体とした多機能テレビソフトです。 ^{※3}	—
番組表	電子番組表(EPG)を使って、録画予約をすることができます。大きな文字で表示されるので、リモコン操作に適しています。 ^{※1}	新聞などのテレビ・ラジオ欄のイメージに近い、一覧性に優れた電子番組表を使用できます。また、キーワードで番組を検索することもできます。 番組表を自動的に取得する設定は、SmartVisionをご利用ください。	—
ビデオ	SmartVisionで録画した番組(おまかせ録画で録画されたものも含む)や、SmartHobbyなどで取り込んだビデオを見ることができます。 ビデオ一覧はジャンルごと、チャンネルごと、時間ごとに分類することができます。MediaGarageでは、手軽にDVDを作成することができます。	短縮再生、簡易編集、PDAや携帯電話向けのエクスポート、静止画キャプチャ、ぴったり録画、DVD直接録画、おまかせ録画など、多彩な機能が使えます。また、DVD MovieWriterと連携して、映像の編集や2か国語DVDの作成などもできます。	DVカメラなどから映像を取り込むことができます。取り込んだ映像を編集したり、DVDを作成することができます。
写真	SmartHobbyでパソコンに取り込んだ写真を見ることができます。 SmartHobbyのフォトライブラリをMediaGarage、インスタント機能ではアルバムと呼んでいます。 (SmartHobbyで作成したアルバムはMediaGarage、インスタント機能では再生できません)	—	デジタルカメラやメモリーカード、スキャナ、USBカメラからパソコンに写真を取り込むことができます。取り込んだ写真を編集したり、はがきやアルバムを作成したり、印刷したりできます。
DVD/CD	DVDを見たり音楽CDを聴いたりできます。 パレンタルロック、スロー再生、リピート、タイムストレッチ、ズーム再生などの特殊再生はWinDVDをご利用ください。 MediaGarageでは、音楽CDからパソコンへの録音ができます。	—	—
音楽	BeatJamなどで録音した音楽を聴くことができます。	—	録音した曲から音楽CDを作ったり、プレイリストを作成することができます。

※1:インスタント機能でテレビや番組表を見ることはできません。

※2:タイムシフトモード(さかのぼり)、シーンインデックスは、地上アナログ放送を視聴しているときのみ利用可能です。

※3:テレビのチャンネル設定、自動ログオンの設定、「ぱっと観テレビ」の設定は「TV共通設定」でおこないます。



使用するアイコン一覧

ビデオ一覧



予約リスト画面



予約結果リスト画面



※一覧表示の並び順によって、アイコンの表示位置は異なります。

-  地上アナログ放送であることを示します。
-  110度CSデジタル放送2であることを示します。
-  地上デジタル放送であることを示します。
-  ビデオ入力であることを示します。
-  BSデジタル放送であることを示します。
-  MPEG形式のファイルであることを示します。
-  110度CSデジタル放送1であることを示します。
-  WMV形式のファイルであることを示します。

-  録画画質がデジタル放送画質であることを示します。
-  録画画質がぴったり録画であることを示します。*
-  録画画質が高画質であることを示します。
-  録画画質が長時間画質であることを示します。
-  録画画質が標準画質であることを示します。
-  録画画質が超長時間画質であることを示します。
-  録画画質がユーザー設定画質であることを示します。
-  未視聴のテレビ番組録画であることを示します。
-  おまかせ録画によるテレビ番組録画であることを示します。
-  予約録画に失敗したことを示します。
-  予約録画に成功したことを示します。
-  番組表:予約済みを示します。
-  ビデオ一覧: DVDへの書き込みチェックを示します。
-  ドラマ
-  映画
-  スポーツ
-  劇場/公演
-  音楽
-  バラエティ
-  教養/ドキュメンタリー
-  アニメ/特撮
-  ニュース/報道
-  趣味/教育
-  その他
-  情報/ワイドショー
-  福祉

※SmartVisionで設定したDVD1枚分、1/2枚分、1/3枚分で録画予約した場合に表示されます。DVDぴったり録画のアイコンは予約/予約結果リストでのみ表示されます。録画した後のビデオ一覧では、ぴったり画質で録画したビデオはユーザー画質のアイコンが表示されます。



参照

ぴったり録画について

『もっとテレビを楽しむ本』PART3の「ぴったり録画をする」

おまかせ録画について

『もっとテレビを楽しむ本』PART3の「おまかせ録画をする」

視聴予約について

『もっとテレビを楽しむ本』PART4の「視聴予約をする」

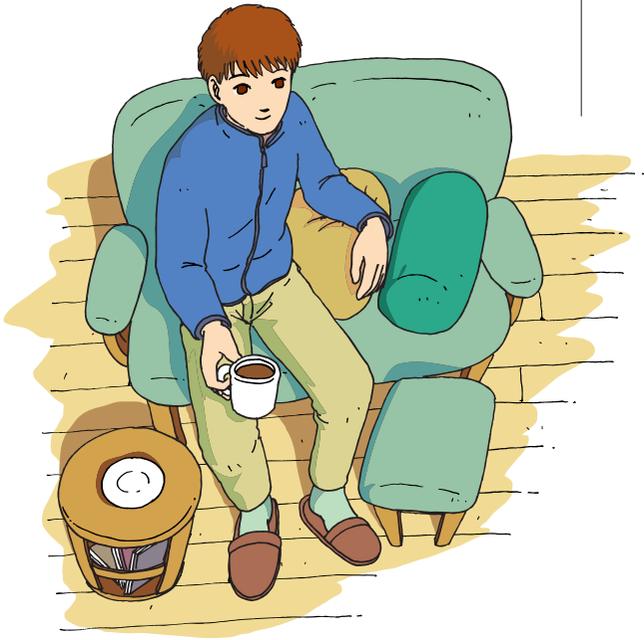
MEMO

MEMO

VALUESTAR

かんたんAVガイド

映像・音楽を楽しむ本



* 8 1 0 6 0 1 5 4 4 A *

初版 2006年4月

NEC

853-810601-544-A

Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎 ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。